

DocuWare機能の概要

DocuWare Version 7.9

Copyright DocuWare

2024年1月

DocuWare機能の概要

DocuWare Version 7.9 (日本語)向けに 2024 年 1 月発行

DocuWareは、文書管理とワークフローの自動化のための最新のプラットフォームです。DocuWare は、クラウド型のSaaSサービスと、従来のオンプレミス型のソリューションがあり、どちらも同じ適用 範囲と同じ設計になっています。

クラウドソリューションとしてのDocuWareは、企業規模に応じた柔軟なライセンスが用意されており、 最大限のセキュリティ、スケーラビリティ、可用性を提供します。自動更新とバックアップにより、常 に最新の状態を保つことができます。各サブスクリプションには、Intelligent Indexing、Workflow Manager、DocuWare Forms、その他多くのアプリケーションを含むすべての機能が含まれています。 お客様は、必要なユーザーライセンス数とストレージ容量を決定するだけです。

オンプレミス型のソリューションは、サーバーライセンスとクライアントライセンス、および必要に応 じてアドオンモジュールのライセンスを組み合わせて使用します。また、3種類のサーバーエディ ションを用意することで、さまざまな要件に対応します。DocuWare BUSINESS Serverは、モジュール の追加やファイルキャビネットの大型化を必要としない中小企業向けのエントリーレベルのソ リューションです。DocuWare PROFESSIONAL Server」は、中堅企業向けで、ファイルキャビネットの 大きさや、追加モジュールによる機能拡張をほぼ無制限に行うことができます。DocuWare ENTERPRISE Serverは、ロードバランシング、クラスタリング、暗号化により、大企業の高いパフォー マンスとドキュメントセキュリティの要求に応えます。ここでも追加モジュールによる機能拡張が行 われています。

以下に、DocuWareの主な機能と追加モジュールの一覧を、DocuWare Cloudと各サーバーエディションでの提供状況とともに示します。また、クライアント機能については、DocuWare Web ClientやWindows Explorer Clientで利用できるものを掲載しています。また、Windowsエクスプローラークライアントの特別な機能については、別の章を設けています。

+-:

✓ =利用可能

+ = 追加ライセンスにより利用可能
 - = 利用不可
 空欄 = 該当無し

注文確定前は、いつでも本書の内容が変更される可能性があります。注文確定後は、合意契約条件に 従ってのみ本書の内容が変更されます。



		On Premises				
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
DocuWare Web Client						
ブラウザ経由でDocuWareへオンラインアクセス(クライア ント側でのインストール作業は不要)	√	√	√	√	\checkmark	
現在の Cloud ステータスを表示	\checkmark					
DocuWare Windows Explorer Client						
Windows Explorer経由でDocuWareへアクセス	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		\checkmark
全ての文書に対応するスペース:DocuWareで文書の獲得と アーカイブ						
あらゆるソースからのあらゆる種類の文書を電子ファイルキ ャビネットに保存 – DocuWareシステムによって、多くのファイルキャビネット を作成	~	~	~	~	✓	~
スキャン済みの文書、ファイル、電子メールをファイルキャ ビネットに保存	✓	 Image: A start of the start of	✓	 Image: A start of the start of	\checkmark	~
フォルダ構造にファイルキャビネットを表示させ、直感的に 判別しやすい文書保存を実現。フォルダ名を索引項目として 転送	~	~	~	~	✓	~
ショートカットで最も重要な機能へアクセス	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare BUSINESS Server : ファイルキャビネットごとに最大4GBの保存容量(1つの文書サイズを100KBとした場合、ファイルキャビネッ トごとに約42、000文書の保存に相当する容量)		~				
ファイルキャビネットごとに最大で20億の文書まで拡張可能 - 文書サイズを問いません	✓	-	✓	✓	\checkmark	~
ドラッグ&ドロップやボタンを用いて、ファイルシステムから文書を インポート	~	 Image: A start of the start of	~	✓	\checkmark	\checkmark
インポートしたファイルを元のフォーマットで転送	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
AES(共通鍵暗号方式)処理とRSA(公開鍵暗号方式)処理 とを統合することによって、暗号化された文書をファイルキ ャビネットに保存。これにより、DocuWare経由でのみ文書 を閲覧することが可能となります。管理者であっても、直接 に文書を表示させることはできません(DocuWare Cloud:デフォルトで起動)。	~	-	-	~		
保管場所で後から文書を暗号化する(例:ファイルキャビネットの 暗号化が後からしか有効にならない場合)	\checkmark	-	-	✓		
1つのファイルキャビネットから別のファイルキャビネット へ文書をコピー – 結果リストが先頭になります	~	~	~	✓	\checkmark	✓
電子文書トレー:保存前に文書を整理						
各ユーザーは、いくつもの電子文書トレーをDocuWareシス テムで作成でき、電子文書のスキャンやインポートを行った 後で最初に文書を収納することができます。	~	~	~	~	~	~
卓越した明瞭性:文書トレー名を個別に設定でき、各文書ト レーに割り当てる色を5色選択できます。	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark



	On Premises					
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
ドラッグアンドドロップを用いて、ファイルシステムやデスクトップの文書を文書トレーにインポート	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書トレーから文書をドラッグアンドドロップして結果リストやタスク リストの文書に添付	✓	✓	~	✓	✓	-
文書トレイのドキュメントをメタデータ(ドキュメント名、日付など) でフィルタリング	\checkmark	\checkmark	\checkmark	~	\checkmark	-
既存の方法と同様に文書をアーカイブ:文書トレーから文書 を結果リスト内文書へドラッグアンドドロップし、同じ索引 語と共に同じファイルキャビネットに文書をアーカイブ	~	~	~	~	✓	-
文書トレー上で複数ページの文書を綴じたり、文書の綴じを 解くことができるオプション	 Image: A start of the start of	✓	√	~	\checkmark	-
文書トレーに収納されている文書の表示方法を選択できるオ プション:小さなプレビュー画像と索引カード表示とを組み 合わせた表示など	~	~	~	~	✓	-
複数の文書トレーが開いている場合には、各文書トレーにタ ブが付され、ドラッグアンドドロップによって文書トレーの ソートが可能	✓	✓	✓	✓	\checkmark	-
表および索引カード表示で各文書のトータルページ数を表示	√	√	√	~	\checkmark	-
文書トレーの文書から直接DocuWare Scan、Import、およびPrinterの文書処理設定を作成し、サン プル文書として文書トレーの文書を使用	~	~	~	✓	\checkmark	-
文書トレーダイアログでボタンを用いてScan Appを呼び出し	√	~	\checkmark	~	\checkmark	-
文書の保存と索引語の追加						
ユーザー定義の検索ダイアログを用いた検索基準の割り当て						
- さまざまな保管ダイアログをファイルキャビネットごとに定 義できます。保管ダイアログは、表形式での表示を含め、ユ ーザー定義のフィールドで構成されます。	~	~	~	~	~	✓
Xキーを用いて現在の日付を付すことができるクイック入力 オプション	✓	✓	\checkmark	✓	\checkmark	✓
事前定義可能なフィールドマスクを用いた入力をサポート: フィールドマスクが作成されると、構成の全てのダイアログ フィールドにおいて、作成したフィールドマスクを利用でき ます	~	~	~	~	✓	~
妥当性および検証を行うための自動索引語チェック	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書トレー内文書の索引作成を事前に行うことによって、迅 速に索引を作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	-
保存ダイアログごとに事前入力したワードのリストを選択: 「Select lists」モジュールの直接呼び出しをリンクさせることで、関 連する選択リストを処理	~	~	~	~	~	~
固定選択リスト:定義済みフィールドにおけるワードを指定 することで固有の分類を実現	\checkmark	-	\checkmark	✓	\checkmark	\checkmark
外部選択リスト:外部データベースから索引語の指定	\checkmark	-	\checkmark	~	\checkmark	\checkmark



		On Premises		Premises		
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
外部選択リスト:外部ファイルから索引語の指定	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
事前に索引作成済みの文書を自動保存	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	-
保存時に、文書の自動番号付け	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
フォルダ構造を用いて保存する際に、フォルダ名を索引語と して採用	✓	✓	✓	✓	\checkmark	~
事前定義済みのフィールドダイアログを用いた、エラーのな い索引語入力をサポート。ユーザーは、索引語の各位置にダ イアログ定義で指定されている索引語の文字を入力するだけ です。	~	~	~	~	~	~
ダイアログごとに必須フィールドを定義:保存ダイアログ、 検索ダイアログ、および索引ダイアログに、複数の異なる必 須フィールドを備えることができます。保存ダイアログおよ びインフォダイアログ内では必須フィールドにはアスタリス ク(*)が付されますので、必須フィールドを識別できます。	~	~	~	~	~	~
複数の文書の索引項目を同時に変更	\checkmark	✓	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
手動で文書を保存する際も一括で索引作成:既に入力済みの 索引語を用いてファイルキャビネットを検索できます。同じ 索引語を含むファイルキャビネット内文書で、直近に保存さ れた文書を用いて、保存対象の文書に関して不足している索 引語を完成させることができます。これにより、類似文書を 迅速かつ効率的に保存することができます。	~	~	~	~	√	~
インデックステーブルの内容を編集: 新しい行の挿入、既存の行の複製または削除	\checkmark	✓	\checkmark	✓	\checkmark	✓
手動でのアーカイブ時にバーコードを使用: One Click Indexingを用いてバーコードを読み込み、読み込んだバーコ ードを適正値として保存ダイアログにコピー(追加のBarcod e & Formsのライセンスが必要となります)	~	-	+	+	~	~
迅速かつ簡単な文書検索(別章「Windows Explorer Client」も参照ください)						
索引語での文書検索	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
 同時に複数のファイルキャビネットを検索	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark	_
ワイルドカードでの索引語の入力オプション – アスタリスク検索など	\checkmark	✓	✓	✓	\checkmark	
Xキーを用いて現在の日付を付すことができるクイック入力 オプション	✓	✓	✓	✓	\checkmark	
各検索フィールドの選択リストにより、迅速かつエラーなし に検索語の入力が可能	✓	✓	✓	✓	\checkmark	
論理演算子AND、OR、およびNOTを用いた検索(索引フィ ルター用を含む)	✓	✓	✓	✓	\checkmark	
直近5個の検索内容を自動保存し、それら検索内容を容易に 再使用することが可能	✓	✓	✓	✓	\checkmark	



		0	n Premis			
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
頻繁に必要となる個々の検索内容を保存:DocuWare内のリ ストとして(追加のTask Managerのライセンスが必要となります)、デスクトップ上 のショートカットや、ブラウザのお気に入りの活用	~	-	+	+	~	
選択リストを用いた階層的検索	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
選択式の選択リストに用いるフィールドの定義	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
テキスト結果リストのテキスト列のフィルタリング(テキスト、日付、 数値のフィールド)	√	 Image: A start of the start of	 Image: A start of the start of	~	\checkmark	
動的なドキュメントの関係: 同じプロセスに属するすべてのドキュメントを別の結果リストに表示できます。結果リストで直接呼び出されるか、ドキュメントビューアで定義フィールドに同じ索引語が含まれているものが表示されます。例えば、同じプロジェクト名を持つすべてのドキュメントは、リンクされている結果リストに表示されます。関連ドキュメントをフィルタリングできます。	~	~	~	~	~	~
フォルダ構造内のファイルキャビネットを表示させることで 、検索ダイアログへの書き込みを行うことなく文書に簡単ア クセス	~	~	~	~	✓	~
文書およびデータのエクスポート						
DocuWareからの文書、元ファイル、PDFなどをダウンロー ド	√	✓	~	~	\checkmark	~
見つかった文書を文書トレー、ファイルシステム、または、 Eメールクライアントにエクスポートすることが可能	~	~	~	~	✓	~
結果リストからDocuWare Requestを作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
結果リストを CSV ファイルとしてエクスポート (結果リスト全体、または結果リストで現在表示されているペ ージのエントリのみ: 可能なエンコードタイプ: ANSI、ASCII、Big5、Shift JIS、UTF-8、UTF-16)	~	~	~	~	~	
文書のインデックスデータをCSVファイルとして出力し、他 社アプリケーションに転送する(DocuWare Exportの追加ライセンスが必要です)。	✓	-	+	+	-	
アーカイブ済み文書の表示						
結果リスト中の関連する検索用語で検索された文書をリスト 化し、結果リストでのフィールド表示を個別に適応させるこ とが可能	✓	~	✓	✓	✓	
結果リスト中で、添付ファイルを伴う文書をシンボルマーク で識別	\checkmark	\checkmark	\checkmark	√	\checkmark	
結果リストでEメールに特定アイコンのマークを付すこと	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
DocuWare Viewerでの文書の表示 – 標準的なファイル形式は全てサポートされています	~	✓	~	~	\checkmark	~



		Оі	n Premis	es		
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
複数の異なるファイル形式もロジカル文書で表示が可能 - 添付ファイルを伴うEメールの表示などに重要となります	~	~	~	~	~	~
別々のViewer画面で複数の文書を同時にオープン	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Viewer と以下の通知で 2 種類のシンボルマークを用いてのチェックサム制御	√	✓	√	 Image: A start of the start of	\checkmark	 Image: A start of the start of
文書のズーム倍率を自動保存し、保存された倍率で次の文書 を表示	✓	✓	✓	 Image: A start of the start of	\checkmark	✓
「Fit to width for optimum display」オプションを用いて、Viewerに余白を設けることな く最適な表示幅で文書を表示	✓	✓	✓	✓	✓	✓
DocuWare Viewerでの自動画像処理:文書の回転および/またはデスキ ュー(画像の傾きや歪みの処理)	✓	✓	✓	~	✓	~
DocuWare Viewerにて、結果リストやタスクリストの最初の文書を素早 く表示	✓	✓	✓	~	✓	
ビューアーの「Edit」機能を用いて文書が変更された際には 、DocuWare Viewerでの文書表示を自動リフレッシュ	~	~	~	~	✓	~
 全文索引作成と全文検索						
使用しているデータベースに関わらず、ファイルキャビネットを自動で全文索引作成	~	~	~	 Image: A start of the start of		
スキャンされた文書を強力なテキスト認識で全文索引作成、 および、組み込まれたテキストフィルターで他の一般フォー マットを全文索引作成	~	~	~	~		
ワードの前後にワイルドカードを付しての全文検索オプション	√	✓	√	 Image: A start of the start of	\checkmark	-
フレーズ検索および距離検索のオプション	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	_
全文検索用のテキストビュー(サムネイルビューおよび文書 名に加えて):検索語を含む最初のテキスト部分を表示(ハ イライト表示)	✓	~	✓	~	✓	-
DocuWare Viewerにて、文書内で、すなわち、スキャンした文書と、コ ード化された情報(CI)として存在している他の文書との両 方の表示で全文検索用語をハイライト表示	✓	~	✓	~	✓	-
索引語の使用頻度といった関連度合いに従って全文検索結果 をソート	~	 Image: A start of the start of	~	 Image: A start of the start of	\checkmark	-
全ての文書言語の自動認識(ラテンアルファベット、中国語 (繁体字、簡体字)、日本語、韓国語)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	 Image: A start of the start of	\checkmark	_
言語族に応じたファイルキャビネット単位でのフルテキスト 検索を最適化	\checkmark	\checkmark	\checkmark	 Image: A start of the start of	\checkmark	_
文書の編集						
エディタ上で、アーカイブ済み文書のオープンおよび編集が 可能	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark



		O	n Premis			
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
Word、Excel、または PowerPoint で作成した Microsoft Office ドキュメントを使ってその場で共同作業 (Microsoft Office 365 のライセンスが必要)	~	-	-	-	~	-
DocuWare から送信されたアーカイブ済み電子メールに返信 (形式: MSG、EML)	~	✓	~	~	~	-
文書トレーからDocuWareファイルキャビネット内文書へ文 書を添付	✓	✓	\checkmark	\checkmark	\checkmark	-
文書の編集: DocuWare Viewer						
アーカイブ済みの文書をDocuWare Viewerでオープンおよび編集:オーバーレイを伴う文書への マーク付けと注釈付け - 元の文書は変更されません	~	~	~	~	~	~
現在作業している文書でインフォボックスを開いて、索引入 力値の表示と、必要に応じての索引項目の変更が可能	✓	✓	~	~	\checkmark	~
索引ダイアログでViewerでの文書表示	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ファイル情報をViewerでボタンとして表示させ、クリックすることでファイル情報をフィールドへコピー	✓	✓	✓	✓	\checkmark	✓
DocuWare Viewerでの数多くの編集オプション:さまざまな色の矩形マ ークや円マーク、透明または不透明、フリーハンドの線など を用いて、テキストパッセージのハイライト表示が可能。テ キストノートは文書中のいずれの場所にも配置させることが できます。フォントのサイズおよび色も選択可能です。タッ チディスプレー上での署名など、フリーハンドの線で注釈を 付すこともできます。フォントのサイズや色など、全てのツ ールに関するカスタム設定内容を保存	~	~	~	~	~	~
タッチ式ではないモニターでもタッチモードを起動させ、ワ ンクリックでの文書のオープンや、チェックボックスを介し ての文書の選択などが可能	~	~	~	~	~	-
ファイルのどのページでも、テキストパッセージのハイライ	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
トマスホが可能 ワンクリックで索引作成:マウスオーバー操作で単語、日付、および数を選択し、選択した内容をシングルクリックで保存ダイアログに移すことが可能。文書で使用されている言語の自動認識が可能 (ギリシャ語およびキリル語を除く)	~	~	~	~	~	~
DocuWare Importを用いて、文書のインポート時にワンクリックで索引 作成バーコードを選択し、選択したバーコードをシングルク リックで保存ダイアログに移すことが可能(追加のDocuWar e ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	~	-	+	+	~	-
テキストをクリップボードにコピーし、コピーしたテキスト を他のアプリケーションで使用可能(デフォルトで有効化)	~	~	~	~	~	~
合計5段階のオーバーレイレベルを個別で表示/非表示する ことが可能	✓	✓	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark



		Оі	n Premis	es		
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
注釈レベルを文書に統合させ、全ての注釈およびスタンプを 恒久的に固定することが可能	√	 Image: A start of the start of	√	~	\checkmark	 Image: A start of the start of
文書と共にオーバーレイを印刷可能	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare Viewerでの電子スタンプ		1				
文書処理におけるDocuWare Viewerでの個人スタンプと公開スタンプ	√	✓	√	\checkmark	\checkmark	 Image: A start of the start of
スタンプ処理のセキュリティーを強化するスタンプ用パスワ ードプロンプト	✓	✓	✓	✓	\checkmark	✓
スキャンで取り込まれた署名が付されたスタンプや、スタン プの日付、時間、および署名者のユーザーIDなどが付された スタンプなど、スタンプをカスタマイズ	~	~	~	~	~	~
フォームフィールドを追加することでスタンプのカスタマイ ズが可能:スタンプを適用する際にさまざまな情報を入力し ます(固定選択リストや外部選択リストを用いるなど。但し 、BUSINESS Server向けではありません。)	~	~	~	~	~	~
永続的にスタンプを有効化させ、迅速なスタンピングが可能	~	✓	~	~	\checkmark	-
スキャン済み文書ならびにOffice、PDF、およびその他のフ ァイル形式でスタンプを使用可能	✓	✓	✓	~	\checkmark	~
Task Managerに基づくワークフロー : スタンプ設定によって、文 書内の選択した索引項目を自動変更	✓	-	+	+	✓	~
文書のスタンピング後に、現在作業中のリスト/文書トレイ から、次の文書を自動オープン	\checkmark	√	\checkmark	\checkmark	\checkmark	-
スタンプの適用後に、ビューアーを自動クローズ	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	-
パージョン管理						
バージョンの自動管理:ファイルキャビネットで直接処理される文書ごとに新たなバージョンが作成されます	~	~	~	~	~	~
バージョンの手動管理チェックアウトとチェックインによる文書ごと のバージョン管理:チェックアウトによって文書がロックされ、その 後の編集が行えます	~	~	~	~	\checkmark	✓
バージョン履歴の表示、および、以前のバージョンに戻すオ プション	\checkmark	✓	\checkmark	✓	\checkmark	✓
電子署名						
スタンプを適用することで、簡単署名を設定	✓	✓	✓	√	\checkmark	 ✓
電子者名のその他のオフションは、Docuware 署名サービスセクションにあります						
アーカイフ済み文書の転送/送信						
DocuWare文書トレーまたはビューアーから直接、Eメール経 由で文書を送信	✓	✓	✓	✓	\checkmark	-
Eメールで文書の一部(単一ファイル)を送信	√	\checkmark	√	\checkmark	\checkmark	\checkmark
結果リストから直接、Eメールで複数文書を同時送信	✓	 ✓ 	✓	 ✓ 	 ✓ 	-
文書へのハイパーリンクをEメールで送信	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark



		O	n Premis			
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
結果リストへのハイパーリンクをEメールで送信	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	_
Microsoft Teams のチャットやチャネルメッセージでリンクを介してアーカイ ブされたドキュメントを共有。共有されたドキュメントは DocuWare に保存され、DocuWare で定義された権限は Microsoft Teams 経由でアクセスした場合にも適用	~	-	-	-	~	-
アーカイブ済み文書や結果リストへのハイパーリンクをクリ ップボードにコピー(次いで、他の文書やプログラムにハイ パーリンクを挿入するなど)	~	~	~	~	✓	~
MAPI互換メールシステムの利用	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
卓越した作業環境と最大限のユーザー利便性						
結果リストにおけるカラム幅と機能のカスタマイズ	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	-
結果リストのカラムを個別にソートでき、一度に有効化/無 効化することが可能	✓	✓	✓	✓	\checkmark	-
リスト最上部にリスト内文書の数量を表示(文書数量が変わ った場合には、色付けされたハイライト表示で数量を表示)	\checkmark	~	~	~	\checkmark	-
個々のユーザーまたはグループごとに検索/保存ダイアログ をカスタマイズ可能(Windows Explorer Client:保存ダイアログのみカスタマイズが可能となります)	~	~	~	~	~	~
結果リストおよび文書履歴を直接経由したユーザー固有機能 の表示(機能はConfigurationで設定します)	\checkmark	✓	\checkmark	✓	\checkmark	_
表示を最適化することで、狭い領域でも最大限の読み取りや すさを実現	\checkmark	✓	√	~	\checkmark	~
DocuWareユーザーIDをクッキーに保存することによる自動 ログイン	✓	✓	✓	✓	\checkmark	-
現在のユーザー ID を使用すると、すべての構成とアプリケーションの概要が表示され ます。	✓	✓	✓	✓		
個人設定で提供されている 24 種類の言語からユーザーインターフェース言語を自由に選択 可能	~	~	~	~	✓	
ユーザープロファイルでOffice設定	✓	✓	√	✓	\checkmark	
DocuWare Update: DocuWare Client のコンポーネントやアプリケーションのバージョンアップや ホットフィックスに関する自動通知 (自動インストールの場合もあります)	~	~	~	~		~
ファイルキャビネット内で文書なしにデータ記録を作成(ダ ウンストリームで文書を添付するためなど)	~	~	~	~	✓	-
ゴミ箱: バックアップにアクセスすることなく、保存期間内に文書ト レイやファイルキャビネットから削除された文書を自動的に 復元	~	~	~	~	\checkmark	-



			n Premis			
DocuWareの活用 - 基本機能	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
Microsoft Active Directory (AD/NTLM) でのシングルサインオン (SSO)	-	✓	✓	✓	\checkmark	✓
Microsoft Azure Active Directory (AD/OpenID Connect) でのシングルサインオン (SSO)	\checkmark	✓	✓	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Microsoft Active Directory Federation Services (ADFS/OpenID Connect) でのシングルサインオン (SSO)	~	~	~	~	\checkmark	~
OpenID Connect でのシングルサインオン (SSO) (これにより他の SSO プロバイダーを DocuWare へのログインに統合することが可能)	~	~	~	~	~	~
シングルサインオンを適用した安全なログイン	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ユーザー同期を行うDocuWareアプリケーション		1	1	1		
ユーザーおよびグループを簡単管理:外部ディレクトリーの ユーザーおよびグループとDocuWareシステムのユーザーお よびグループとの統合および同期実行	~	~	~	~		
Microsoft Active Directory (LDAP) のサポート	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
Microsoft Azure Active Directory のサポート	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
DocuWare Printer App:ご利用のプログラムのPrint Functionを用いて文書を保存						
DocuWare Printer Appの機能に関しては、「DocuWare Desktop Apps」の章の「DocuWare Printer App」および「Document Processing」のセクションを参照ください。						
DocuWare Scan App:文書のスキャンおよび保存 DocuWare Scan Appの機能に関しては、「DocuWare Desktop Apps」の章の「Document Processing」のセクションを参照ください。						
DocuWare Import App:フォルダのモニタリングおよび文書のインポート						
DocuWare Import Appの機能に関しては、「DocuWare Import」の章と、「DocuWare Desktop Apps」の章の「Document Processing」のセクションとを参照ください。						



		On Premises				
DocuWare Desktop Apps DocuWare Desktop AppsはDocuWare Basic Versionの一部となっており、Printer App、Scan App、Smart Connect、およびImport Appをご利用いただけます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server		
DocuWare Desktop Apps						
DocuWareのメインメニューや、Windowsのステータスバーにある Desktop Appsのコンテクストメニューで個々のアプリケーションのインストー ルとアンインストールが可能	~	~	~	~		
トレーメニューでDocuWare Desktop Appsのアップデートを検索	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
日付/時間、ソース、およびステータスなどの各ジョブに関する詳 細情報や、分割された複数文書に関する詳細情報で履歴のフィル タリングが可能で、失敗したジョブからファイルをエクスポートし、そ れらのジョブを手動で実行し直すオプションも利用可能	√	~	~	~		
シングルサインオン(single sign-on)によるユーザー認証	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
24 種類のユーザーインターフェース言語がサポートされており 、クライアントコンピュータの地域設定に対応した自動言語 選択	~	~	~	~		
DocuWare Printer App:ご利用のプログラムのPrint						
Functionを用いて又書を保存						
又書をファイルキャビネットに保存 立また立まし、」に保存	V V	• •	• •	V V		
ス書を又書にレーには行 文書トレーにある文書からプリンタ設定を起動させ、その文書を新 たな設定用サンプル文書として使用	 ✓ 	 ▼ ✓ 	 ▼ ✓ 	 ▼ ✓ 		
文書をPDF/A(長期間アーカイブ用フォーマット)へ変換	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
文書の索引作成:文書の定義された読み出し領域からコンテンツ を自動読み取り。このコンテンツが索引作成に使用されます(請求 書から会社名を各索引フィールドへ導入するなど)	✓	✓	✓	~		
文書の定義された読み出し領域からバーコードを自動読み取り (Barcode & Forms の追加ライセンスが必要)	\checkmark	-	+	+		
正確な文字を指定してバーコードをフィルタリング (Barcode & Forms の追加ライセンスが必要)	\checkmark	-	+	+		
固定入力および動的入力を用いての文書の索引作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
索引作成の際に、固定入力、動的入力、およびテキスト読み出し 領域を索引フィールドで組み合わせることが可能	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
テキストフィールド、メモフィールド、キーワードフィール ドの動的テキストエントリ (ユーザー名、親フォルダ名など) を読み出しテキストのように編集	~	~	~	~		
テキスト読み出し領域のコンテンツを分割することで、複数の異なる素引フィールドの個々のパーツを転送することが可能	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
テキスト読み出し領域のコンテンツを異なるテキストに置き換え(E RPでプリントアウトする際に、「Invoice」の索引を、拡張させた用 語「Invoice – output」に置き換えるなど)	\checkmark	~	~	~		
認識されたテキストからスペースやゼロを除去(IBANコード番号からスペースを削除するなど)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
ファイルシステムからテキストを読み込むためのサンプル文書	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		



		Or	es	
DocuWare Desktop Apps DocuWare Desktop AppsはDocuWare Basic Versionの一部となっており、Printer App、Scan App、Smart Connect、およびImport Appをご利用いただけます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
文書内テキストの一部に基づいて読み出し領域を定義(アンカーを 設定)(文末で「Total」の表記の隣に請求書総額を常時表示させる など)	✓	✓	✓	~
レターヘッドなど、請求書フォームの自動オーバーレイ - 自動オーバーレイを最初のページと後続ページとで別々に実行で きます	~	~	~	~
保存されているレターヘッドロゴをオーバーレイする場合など、透 過的にオーバーレイ越しに文書を処理し、白色の背景になってい る状態でエレメントが文書処理の邪魔にならないようにさせること	✓	-	~	~
複数ページの文書を設定されたページ数後に分割	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
読み出し領域を用いて、定義されたテキスト基準に従い複数ページの文書を分割(「Page 1」など)	✓	✓	\checkmark	✓
空白の読み出し領域の後や、読み出し領域のコンテンツが変更さ れている場合に、複数ページの文書を分割	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
バーコードに基づいて、複数ページの文書を分割(追加のBarcod e & Formsのライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+
PDFへの簡易な電子署名の埋め込み	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
アプリケーションのプリンターリストで全てのDocuWare Printer設定にプリンターを1つだけ表示(使用する設定の自動検出)	~	~	~	~
テキスト基準およびプリントアウトタイトルに基づいて文書を識別お よび分類(Word文書の特定位置に「Invoice」のテキストが現れた 場合に、特定の設定内容が実行されるなど)	~	~	~	~
文書をプリントアウトする際に使用するアプリケーションに基づいて 文書を識別および分類(利用しているERPシステムからプリントア ウトする際に、常に一定の設定内容が実行されるなど)	~	~	~	~
ページの追加(返品書を追加するなど)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
プリンターのハードウェア上でコピーをプリントアウト - フォーム/レターヘッドの有り無し	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
追加文書のプリントアウト(一般取引条件、返品書など)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare制御:ERPやマイクロソフト(MS)Wordなどのアプリケ ーションから直接、DocuWare Printerで文書処理を制御不可視テキストを特殊フォントで文書や 文書テンプレートに記載(DocuWare Control)	~	~	~	~
新たなEメールに編集済み文書を自動添付(電子請求書など)	\checkmark	~	\checkmark	\checkmark
DocuWare Printer Appの設定(DocuWare Configurationddでの設定)				
設定を中央サーバーで作成および管理し、作成および管理された 設定をクライアント上で直ちに利用することが可能(関連する権限 が整えられている場合)	~	~	\checkmark	~
DocuWare Printer Appに関する設定の作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
既存設定のコピー	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
設定の解除(テスト目的などで)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark



		Or	es	
DocuWare Desktop Apps DocuWare Desktop AppsはDocuWare Basic Versionの一部となっており、Printer App、Scan App、Smart Connect、およびImport Appをご利用いただけます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
アクセス権限を簡単に割り当て: 個々のユーザーに直接、または、役割を担っている全てのユーザ 一に役割経由で設定を割り当て	✓	✓	✓	✓
設定を自動作成した者がユーザー権限と管理者権限を受領	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare Scan App:文書のスキャンおよび保存				
利用中のローカルPCにインストールされている(TWAINまたはWI Aドライバーがインストール済みの)スキャナーで文書をスキャン	~	~	~	~
文書トレーからDocuWare Scan Appを直接オープン	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書をファイルキャビネットに保存	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書を文書トレーに保存	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書をPDF/A(長期間アーカイブ用フォーマット)へ変換	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書の索引作成:文書の定義された読み出し領域からコンテンツ を自動読み取り。請求書から個々の索引フィールドに会社名を導 入するなど、このコンテンツが索引作成に使用されます(追加のBa rcode & Formsのライセンスが必要となります)。	~	_	+	+
固定入力および動的入力を用いての文書の索引作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
索引作成の際に、索引フィールドで固定入力エリアおよび動的入 カエリアとテキスト読み出し領域とを組み合わせることが可能(追 加のDocuWare Importのライセンスが必要となります)	~	_	+	+
テキスト読み出し領域のコンテンツを分割することで、複数の異な る索引フィールドの個々のパーツを転送することが可能	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
認識された文字からスペース文字やゼロを除去(IBANコード番号 からスペース文字を削除するなど)(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	✓	-	+	+
1Dおよび2Dバーコードを用いて文書の索引を作成(追加のBarco de & Formsのライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+
検索対象で、かつ、索引作成で使用されるバーコードタイプを選択 (追加のBarcode & Formsのライセンスが必要となります)	~	-	+	+
バーコード読み出し領域のコンテンツを分割することで、複数の異 なる索引フィールドの個々のパーツを転送することが可能(追加の Barcode & Formsのライセンスが必要となります)	✓	-	+	+
ファイルシステムからテキストまたはバーコードを読み出すための サンプル文書を選択(追加のBarcode & Formsのライセンスが必要となります)	~	-	+	+
文書内テキストの一部に基づいて読み出し領域を定義(アンカーを 設定)(文末で「Total」の表記の隣に請求書総額を常時表示するな ど)(追加のBarcode & Formsのライセンスが必要となります)	~	-	+	+
レターヘッドなど、請求書フォームの自動オーバーレイ - 自動オーバーレイを最初のページと後続ページとで別々に実行可 能(追加のBarcode & Formsのライセンスが必要となります)	~	-	+	+
設定されたページ数の後で、複数ページの文書を分割	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark



		Or	es	
DocuWare Desktop Apps DocuWare Desktop AppsはDocuWare Basic Versionの一部となっており、Printer App、Scan App、Smart Connect、およびImport Appをご利用いただけます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
読み出し領域を用いて、定義されたテキスト基準に従い複数ペー ジの文書を分割(「ページ1」など)(追加のBarcode & Formsのライセンスが必要となります)	✓	-	+	+
空白の読み出し領域の後や、読み出し領域のコンテンツが変更されている場合に、複数ページの文書を分割(追加のBarcode & Formsのライセンスが必要となります)	~	-	+	+
バーコードに基づいて、複数ページの文書を分割(追加のBarcod e & Formsのライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+
PDFファイルへの電子署名の埋め込み	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
可能性のある文書言語の自動認識(ギリシャ語およびキリル語を 除きます)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
誤った方向や角度でスキャンされたページを自動で回転および調 整	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書をスキャンした後に、スキャンした文書をPDF/Aフォーマットに て手動でアップロード(ページの順序を確認したい場合や、ページ 群を再配置させたい場合など)	\checkmark	~	~	~
スキャンしたページを拡大プレビュー	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ドラッグアンドドロップを用いることなく、文書内ページを再配置	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ページや文書を手動で削除(空白ページやスキャンが不十分なペ ージなど)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
分離しているページの自動削除(追加でBarcode & Formsのライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+
空白ページの自動削除	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ドラッグアンドドロップで後日にページを追加(一定のページが斜め) に差し込まれていた場合など)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
シングルクリックで後日にページを直接追加	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
スキャン後に誤った方向でスキャンされていたページを手動で回 転	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書を手動で分割	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
単一シートの請求書を複数スキャンし、スタックして保存するなどのために、新たな文書として各シートをスキャン	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
利用中のスキャナーの標準設定に基づいてスキャンを設定(スキ ャンオプションやカラーオプションなど)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
全てのデバイス固有スキャンオプションを使用できるよう、スキャナ 一のデバイスダイアログを表示	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
スキャンした文書を新たなEメールに自動添付	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare Import				
App:フォルダのモニタリンクおよびファイルのインホート DocuWare Import				
App には、ファイルシステムにあるフォルダのモニタリングや、Do cuWare へのファイルのインポートが行える基本機能が備わって います。「DocuWare Import 」ライセンスを追加することで、追加機能や拡張機能をご利 用いただけます。別章「DocuWare Import」で機能機能と拡張機能の両方に関する詳細をご確認い ただけます。「Barcode & Forms、コイセンスを追加することで機能の再たる拡張が行えます				
。詳細は「Barcode & Forms」の章を参照ください。				



		01	n Premis	es
DocuWare Desktop Apps DocuWare Desktop AppsはDocuWare Basic Versionの一部となっており、Printer App、Scan App、Smart Connect、およびImport Appをご利用いただけます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
DocuWare Printerでのスキャン、フォルダからのインポート、およびプリント アウトに関する文書処理設定(DocuWare Configurationにて)				
設定を中央サーバーで作成および管理し、作成および管理された 設定をクライアント上で直ちに利用することが可能	√	√	√	√
設定の作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
既存設定の⊐ピー	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
設定の解除(テスト目的などで)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
アクセス権限の簡単割り当て:個々のユーザーに直接、または、役 割を有しているユーザー全てに役割経由で設定を割り当て	✓	~	✓	✓
設定を自動作成した者がユーザー権限と管理者権限を受領	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
設定内容をJSONフォーマットでインポートおよびエクスポート	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare Smart Connect-App				
「Smart Connect」の章を参照ください(追加ライセンス)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare Export App				
「DocuWare Export」の章を参照してください (追加ライヤンス)	\checkmark	_	+	+
DocuWareシステムへの接続の管理				1
DocuWare Desktop AppsがインストールされたシステムからDocuWareへの接続を確 立	✓	√	√	~
接続の起動	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
接続リストから接続を解除	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare Desktop Appsのコンテクストメニューで起動中の接続を表示	\checkmark	~	 Image: A start of the start of	 Image: A start of the start of



		01	n Premis	es
DocuWare Configuration DocuWareコンポーネントの設定を行うためのブラウザベ ースの設定プラットフォーム	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
DocuWareの設定				
ここで説明されていないコンポーネントおよびDocuWare基 本機能の設定に関しては、関連する章を参照ください。				
DocuWareでDocuWare Configurationを直接オープン – インストール作業は必要ありません 一般 組織設定(管理者用)	\checkmark	\checkmark	✓	√
Microsoft Teams によるコンテンツ共有 (Connect to Teams の追加ライセンスが必要)	√	+	+	√
Microsoft Office ファイルのオンライン編集を有効にする (Microsoft 365 のライセンスが必要)	\checkmark	-	-	-
組織の GUID を保存する (URL を統合する場合など)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
診断およびフィードバックプログラム(CEIP)への参加を設 定する	\checkmark	\checkmark	✓	✓
タイムゾーンと言語を設定 (Workflow Manager のプロセスの自動化向け)	\checkmark	✓	✓	✓
CSV ファイルエクスポートのデフォルトエンコードを設定 (可能なエンコードタイプ: ANSI、ASCII、Big5、Shift JIS、UTF-8、UTF-16)	✓	✓	~	~
一般				
ID サービスプロバイダーを選択してシングルサインオンを設定 する	~	~	~	~
シングルサインオンを適用した安全なログイン	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DocuWare Client および DocuWare 構成から非アクティブユーザーを自動的にログオフする (通知あり)	✓	✓	~	~
事前定義された DocuWare ユーザーのゲストログインを有効にする	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
パスワードポリシーを有効化および定義する	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
最小限のパスワードの長さを定義する	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
パスワードの複雑さ (大文字と小文字、数字、特殊文字) を有効化し定義する	~	~	~	~
パスワードの有効期限を定義する	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ユーザーが誤ったパスワードを何回入力した後にユーザーア カウントをブロックするか、またブロックする期間を定義す る	✓	~	~	~
パスワードの有効期限が近づくとユーザーに通知してパスワ ードの変更を促す	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
URL 統合を介して URL アクセスを暗号化するためのパスフレーズを表示および変更 する	✓	✓	✓	✓



		01	n Premis	es
DocuWare Configuration DocuWareコンポーネントの設定を行うためのブラウザベ ースの設定プラットフォーム	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
制限付きファイルの種類を定義し、その種類のファイルが DocuWare に保存されないようにする	\checkmark	\checkmark	\checkmark	√
ユーザー管理				
ユーザー、グループ、役割、および機能プロファイルを設定	\checkmark	\checkmark	\checkmark	✓
ユーザー群をグループへ構造化	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
グループに対する役割の割り当て	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
個々の権限、プロファイル、および役割を、複数の異なるユ ーザーに直接割り当て	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ユーザー用受信トレー(デフォルトの文書トレー)を設定	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
「User Management」権限を持つユーザーとして、ユーザーアカウ ントのブロックを解除	✓	✓	✓	~
個々のユーザーのパスワードの時間制限を無効化	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
オフィス外ユーザーの特定	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
権限の管理				
ユーザーおよび管理者に対して、設定内容の編集権限を割り 当て	\checkmark	\checkmark	\checkmark	~
機能権限 : 個々の機能、スタンプ、選択リスト、テンプレー トへのアクセス(組織レベルでの定義)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	~
プロファイル : 機能権限を機能プロファイルヘグループ化	\checkmark	\checkmark	\checkmark	√
役割:タスクに応じての、機能プロファイルおよびファイル キャビネットプロファイルの組み合わせ	\checkmark	\checkmark	✓	\checkmark
事前定義された役割:システム管理者および組織管理者	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
監査証跡レポート				
文書へのアクセスに関する評価	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
特定文書を誰が削除したのかを識別	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
特定文書を誰が、いつ変更したのかを識別	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ログインに使用した DocuWare アプリケーション (Web Client や DocuWare Desktop App など) のほか、モバイルアプリやプラットフォーム経由のアクセスも追跡	✓	~	~	~
監査報告書データを CSV ファイルとしてエクスポート (エンコードタイプは組織の設定に基づく)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
コンプライアンス指針の順守度合いの証明	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
メールサービス				
通知(個人のアドレスからのメール送信)のために組織全体 のSMTPサーバへの接続を設定し、ワークフローマネージャ とタスクマネージャごとに単一のSMTPを設定します。	\checkmark	-	+	+



		01	n Premis	es
DocuWare Configuration DocuWareコンポーネントの設定を行うためのブラウザベ ースの設定プラットフォーム	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
取得				
文書処理 「DocuWare Basic Version」および「DocuWare				
アキスト認識				
自動または手動での言語選択。言語: アルバニア語、アラビア語、ベラルーシ語、ブルガリア語、 カタロニア語、中国語 (繁体字および簡体字)、クロアチア語、チェコ語、デンマー ク語、オランダ語、英語、エストニア語、フィンランド語、 フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ヘブライ語、ハンガリ ー語、アイスランド語、イタリア語、日本語、韓国語、リト アニア語、マケドニア語、マレー語、マルタ語、モルドバ語 、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア 語、ロシア語、セルビア語、スロバキア語、スペイン語、ス ウェーデン語、タイ語、トルコ語、ベトナム語	V	V	~	~
テキスト認識の速さと精度を得るためのテキスト認識の最適化	\checkmark	-	+	+
個々のユーザーや役割ごとのテキスト認識設定の割り当て	\checkmark	-	+	+
フォーム				
「DocuWare Forms」の章を参照ください				
OutlookからのEメール				
「Connect to Outlook」の早を参照くにさい				
「Connect to Mail」の章を参照ください				
索引作成				
索引作成に関するヘルプ				
フィールドマスクの作成	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark
選択リストの作成	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark
外部選択リストの作成	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark
外部選択リストの接続	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark
外部選択リストのフィルター:クラウドシステムでは、デー タベース接続からのコンテンツは、SQLコマンドを使用する オンプレミスシステムのフィルター基準を使用して制限でき ます。	~	-	~	~
自動制御の索引作成				
/Intelligent Indexing」の章を参照ください				
日 日				
「AUTOINDEX」の早を変照くたさい				



		Оі	n Premis	es
DocuWare Configuration DocuWareコンポーネントの設定を行うためのブラウザベ ースの設定プラットフォーム	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
文書の保存				
ファイルキャビネット				
事前定義されたファイルキャビネットのコンポーネントでフ ァイルキャビネットを作成:「Company」などの数多くのデ ータベースフィールドを新たなファイルキャビネットごとに 利用可能。保存ダイアログ、検索ダイアログ、および結果リ ストにおいてフィールドを結合できます。	✓	✓	~	~
リストの作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
全文設定	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ファイルキャビネットごとにフルテキスト対応の言語領域を 指定	\checkmark	_	_	-
フルテキストデータのリセット	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
システムフィールドを検索ダイアログ、結果リスト、リスト で使用	\checkmark	\checkmark	\checkmark	√
バージョン管理の有効化	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
インデックステーブルを作成 (例えば、請求金額を異なるコストセンターに分配する会計 取引の場合、表のカラムに合計を表示するかどうかは、ファ イリングやインデックスダイアログごとに個別に定義するこ とができます。)	\checkmark	~	~	~
保管ダイアログおよびインデックスダイアログで表の列を再 配置	\checkmark	\checkmark	\checkmark	✓
ファイルキャビネット作成時の標準フィールドの変更	\checkmark	~	~	~
フィールドの作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ダイアログごとに必須フィールドを定義:保存ダイアログ、検索ダイ アログ、および索引ダイアログの各々に異なる必須フィールドを設 けることができます。	~	~	~	~
既存フィールドマスクの使用	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
索引作成の事前定義	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
フォルダ構造の作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ファイルキャビネット権限をプロファイルヘグループ化、な らびに、ユーザーおよび役割を割り当て(ファイルキャビネ ット内の文書へのアクセス権など)	✓	~	~	~
索引フィルターを介したファイルキャビネット権限の割り当 て	\checkmark	\checkmark	\checkmark	✓
フリーSQLクエリーを用いての索引フィルターを介したアー カイブ権限の割り当て	-	\checkmark	\checkmark	✓
4つのデフォルトプロファイルRead、Write、Owner、および Deleteの概要	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Intelligent Indexingの起動	\checkmark	+	+	+



		Or	n Premis	es
DocuWare Configuration DocuWareコンポーネントの設定を行うためのブラウザベ ースの設定プラットフォーム	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
Intelligent Indexingフィールドへのダイアログフィールドの割り当て	✓	+	+	+
ファイルキャビネットおよびユーザーにおける高いセキュリティーレ ベル:高いセキュリティーレベルを有するユーザーのみが、高いセ キュリティーレベルのファイルキャビネットへアクセスできます	~	-	-	~
	_	\checkmark	\checkmark	\checkmark
AEDやRSAの手順にリンクして文書やヘッダを暗号化する	\checkmark	_	_	\checkmark
文書の関連性				
文書と他の文書との関連性の作成および編集	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
削除方針				
削除方針の作成:文書および索引データの削除: (バージョ ン管理が有効となっているファイルキャビネット内の)現在 作業中の文書バージョンのみを受信	✓	-	~	~
	\checkmark	_	\checkmark	\checkmark
同期化				
グローバルー意GUIDを用いた、2つのファイルキャビネット	_	_	\checkmark	
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化				
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング	-	-		✓
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消	-	-	✓ ✓	✓ ✓
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング	-	-	✓ ✓ ✓	✓ ✓ ✓
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送	-	-	✓ ✓ ✓	✓ ✓ ✓
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲッ トファイルキャビネットへ転送	- - -	-	✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓ ✓ ✓ ✓
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の向期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲッ トファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョ ン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送	- - - -	-	✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲッ トファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョ ン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング	- - - -	-	✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓
(ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲッ トファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョ ン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング 他のDocuWareシステムへのエクスポート	- - - - -	-	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓
(ローカルノ外部またはローカルノローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正さ れた場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲッ トファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョ ン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング 他のDocuWareシステムへのエクスポート 計画的ワークフロー	- - - - - - - - - - - - -	-	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓
 (ローカルノ外部またはローカルノローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正された場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲットファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング 他のDocuWareシステムへのエクスポート 計画的ワークフロー コラボレーション 	- - - - - -	- - - -	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓
 (ローカルノ外部またはローカルノローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正された場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲットファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング 他のDocuWareシステムへのエクスポート 計画的ワークフロー コラボレーション 通知 	- - - - - - - - - - -	-	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓
 (ローカルク外部またはローカルクローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正された場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲットファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング 他のDocuWareシステムへのエクスポート 計画的ワークフロー コラボレーション 通知 「Task Manager」の章を参照ください 		-	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	 ✓ ✓
 (ローカル/外部またはローカル/ローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正された場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲットファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング 他のDocuWareシステムへのエクスポート 計画的ワークフロー コラボレーション 通知 「Task Manager」の章を参照ください リクエスト 「Request」の章を参照ください 				
 (ローカルノ外部またはローカルノローカル)の同期化 ファイルキャビネット内で複数の異なる構造が可能:索引フ ィールドのマッピング 両方のファイルキャビネットにある複数文書が同時に修正された場合などに対応するために設定可能なコンフリクト解消 同期化順序の柔軟なスケジューリング 転送 システム内の既存ファイルキャビネットを、既存のターゲットファイルキャビネットへ転送 (バージョン管理が有効となっている)全ての文書バージョン、索引項目、システム入力値、および全文情報の転送 文書のフィルタリング 他のDocuWareシステムへのエクスポート 計画的ワークフロー コラボレーション 通知 「Task Manager」の章を参照ください リクエスト 「Request」の章を参照ください スタンプ 				



		Οι	n Premises	
DocuWare Configuration DocuWareコンポーネントの設定を行うためのブラウザベ ースの設定プラットフォーム	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
個人				
文書トレー				
文書トレーを作成し、作成した文書トレーを複数のユーザー (部署全体など)に割り当て	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
インポートされたユーザー用の文書トレーを自動作成	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書トレーの場所(保存場所とデータベース接続との組み合わせ)を選択して、文書トレーごとの性能を強化することが 可能	-	✓	✓	✓
ドキュメントトレイのサイズ制限	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書トレーにおける Intelligent Indexingを起動	\checkmark	+	+	+
Eメールアカウント				
「Connect to Mail」の章を参照ください				
統合				
「Smart Connect」の早を参照く/こさい				
外部 Web サービスへの接続を中央管理: (REST、SOAP)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Webhooks (REST) を管理 (例えば、文書がアーカイブに再収集されたときやインデッ クスが変更されたときに自動的に通知を送信するように設定 したり、ダミーデータによる本文の検証やテストリクエスト も可能です。SlackやMicrosoft Teamsの自動通知をテンプレートで素早く作成できます。)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	~
/DocuWare Export」の草を参照ください				



DocuWare Mobile を用いて、iPhone、Android スマートフォンなど、ご利用のモバイル機器から直接 DocuWare ヘアクセスしていただけます。DocuWare Cloud ライセンスには DocuWare Mobile が含まれています。オンプレミスバージョンの場合は、モ バイル DocuWare アプリケーションを使用するには、PROFESSIONAL または ENTERPRISE のサーバーエディションと追加の DocuWare Mobile のライセンスが必要となります。 DocuWare Mobile アプリケーションの機能は、DocuWare のバージョンの影響を受けません。下記の機能は、まえが きで言及されている DocuWare バージョンの公開時点での状況が示されており、チェック マークでアプリケーションの機能が示されています。App Store および Google Play ストアで、DocuWare Mobile の最新バージョンを入手していただけます。	iPhone	Android-Geräte
文書検索		
索引カードビューなど、モバイル機器用に特別に採用されたDocu Ware Viewer で文書を表示 - 文書がアーカイブされたフォーマットに関係なく文書表示が可能で す	~	~
- 検索ダイアログおよびタスクリストの呼び出し	\checkmark	✓
検索ダイアログで、選択リストおよび選択式の選択リストを使用	\checkmark	√
 文書の保存		
共有機能を使用して、ドキュメントをファイルキャビネット に保存	\checkmark	✓
共有機能を用いて、他のアプリケーションからDocuWare Mobileに文書を読み込み	✓	✓
文書トレーの文書を読み込み、表示させ、文書トレーからファイルキャビネットに保存	\checkmark	\checkmark
保存ダイアロクで、選択リストとフィルタリングされた選択リストを 使用	\checkmark	\checkmark
保存ダイアログでIntelligent Indexingの提示内容を使用	\checkmark	\checkmark
文書の編集		
モハイル機器を用いて I ask Managerに基づくワークフローの制御:画像スタンプなど、DocuW areスタンプ機能のサポート(キーワードフィールドはサポートされ ていません) - 索引データの編集	~	~
インデックステーブルからのエントリを含む、保存された文 書のインデックスエントリを追加、編集、削除	✓	~
タスクリストの編集(Workflow Managerライセンスを有する場合)		
処理するタスクとそれらに関連するドキュメントをまとめた実施リス ト	\checkmark	\checkmark
タスクの編集:スタンプ設定による意思決定	\checkmark	\checkmark



DocuWare Mobile を用いて、iPhone、Android スマートフォンなど、ご利用のモバイル機器から直接 DocuWare ヘアクセスしていただけます。DocuWare Cloud ライセンスには DocuWare Mobile が含まれています。オンプレミスバージョンの場合は、モ バイル DocuWare アプリケーションを使用するには、PROFESSIONAL または ENTERPRISE のサーバーエディションと追加の DocuWare Mobile のライセンスが必要となります。 DocuWare Mobile アプリケーションの機能は、DocuWare のバージョンの影響を受けません。下記の機能は、まえが きで言及されている DocuWare バージョンの公開時点での状況が示されており、チェック マークでアプリケーションの機能が示されています。App Store および Google Play ストアで、DocuWare Mobile の最新バージョンを入手していただけます。	iPhone	Android-Geräte
ワークフロードキュメントのインデックステーブルを編集 (例えば、個々の請求書品目のコストセンターへの割り当て、 もしくはリリース)	~	~
モバイルアプリケーションとDocuWareとの接続		
接続名、ホスト名、ユーザー名、および組織で、接続をセットアップ、編集、および削除:リストで接続の詳細をオープンし、ワンクリックで詳細を表示:QRコード、統合QRコードスキャナーを用いてDocu Warelに接続	~	~
シングルサインオンによるユーザー認証	\checkmark	\checkmark
セキュリティー		
HTTPS(SSLを用いたプロトコルの安全な暗号化)を用いて、Docu Ware ServerからDocuWare Mobileへ文書を転送	✓	✓

Т

٦



r

Connect to Teams		Оі	n Premis	es
Microsoft Teams と DocuWare を連携させることで、ドキュメントベースのプロセスでの コラボレーションが容易になります。これにより、Microso ft Teams のリンクを介して保存されたドキュメントを共有したり、D ocuWare アプリケーションを介して Teams インターフェースからファイルキャビネットにドキュメン トを保存したりすることができます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
DocuWare のドキュメントを Teams で共有する				
Microsoft Teamsのチャットやチャンネルのメッセージで、保存された 文書をリンク経由で共有。共有された文書はDocuWareに残 り、Microsoft Teams経由でアクセスした場合でもDocuWareで定義された 権限が適用される。	~	-	+	+
DocuWare で Teams のドキュメントを転送する				
Teams のチャットやチャネルメッセージに含まれるドキュメントを 文書トレイにインポート	\checkmark	-	+	+
Teams のチャットやチャネルメッセージに含まれるドキュメントを DocuWare のファイルキャビネットに保存	✓	-	+	+
One Click Indexing - 保存時に文書の内容を索引語として割り当てる	~	-	+	+



		Oi	n Premis	es
Connect to Outlook Connect to Outlookを使用することで、Microsoft OutlookからDocuWarelこEメールを直接アーカイブでき、クイッ ク検索を用いて、保存しているEメールにアクセスできます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
<u> Eメールのアーカイブ</u>				
DocuWareファイルキャビネットに保存	\checkmark	-	+	+
DocuWare文書トレーに保存	\checkmark	-	+	+
Eメールを次のフォーマットでアーカイブ可能:MSG(Outlook)およ びPDF	\checkmark	-	+	+
PDFフォーマットの添付電子請求書をZUGFeRD 2.2形式で認識し、それら請求書を自動処理(追加のDocuWare Importのライセンスが必要となります)	✓	-	+	+
XMLフォーマットの添付電子請求書を複数の形式(XRechnung形 式やFatturaPA形式)で認識し、それら送り状を自動処理(追加の DocuWare Importのライセンスが必要となります)	✓	-	+	+
インデックス作成のために、電子メールに添付されているPD FやXMLの請求書の情報を使用 (追加でDocuWare Importのライセンスが必要となります)	~	-	+	+
DocuWareメニューバーまたはコンテキストメニューを用い たEメールの保存	\checkmark	-	+	+
添付ファイルを右クリックし、コンテクストメニューを用いて直接、E メールの添付ファイルをアーカイブ	\checkmark	-	+	+
1回のステップで OutlookからEメールを送信および保存	\checkmark	-	+	+
Eメールと添付ファイルを一つの文書としてアーカイブします。	\checkmark	_	+	+
Eメールと添付ファイルを別々の文書としてアーカイブします。	\checkmark	-	+	+
Eメールを添付ファイル無しでアーカイブします。	\checkmark	-	+	+
添付ファイルをEメール無しでアーカイブします。	\checkmark	-	+	+
Outlookに保存した後、「DocuWare」カテゴリでメールをアーカイ ブ済みとしてマークします。	\checkmark	-	+	+
Outlookに保存した後、電子メールの添付ファイルのみを削 除する	\checkmark	-	+	+
保存後、Outlookの添付ファイルを含む電子メールを削除す る	\checkmark	-	+	+
保存された文書で最初に何を表示させるかを選択:Eメールまたは 添付ファイル	\checkmark	-	+	+
設定内容に関わらず、個々のEメールにおける保存タイプを選択 可能: Emailおよび添付ファイル(Eメールを最初に表示)、Emailおよび 添付ファイル(添付ファイルを最初に表示)、添付ファイルのみ、ま たは、Eメールのみ	~	-	+	+
メッセージテキストに埋め込まれている画像をアーカイブ先から除 去	\checkmark	-	+	+
複数の異なる保存先の数を定義可能:選択した設定内容に従って 、Eメールが特定の送信先に送信されます	\checkmark	-	+	+
メールを監視フォルダにドラッグ&ドロップすることでファ イリングし、監視フォルダにメールを残す。監視フォルダー (必要に応じてサブフォルダーも)は自動的に作成される。	~	-	+	+



		Oı	es	
Connect to Outlook Connect to Outlookを使用することで、Microsoft OutlookからDocuWareIこEメールを直接アーカイブでき、クイッ ク検索を用いて、保存しているEメールにアクセスできます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
監視フォルダに保存されているEメールを、送信者、送信者ドメイン 、件名、受信者、または受信者ドメインでフィルタリングすることが 可能	~	-	+	+
保存ダイアログ有り無しでの保存	\checkmark	-	+	+
必須フィールドが設定されていない場合に、保存ダイアログを常時 オープン(必須フィールド以外の設定が設けられている場合でも)	~	-	+	+
 アーカイブ済み文書へのアクセス – クイック検索の使用				
ボタンをクリックするだけで、Eメールに接続されている、DocuWar e内にアーカイブ済みの文書を探索(同一送信者からのEメールな ど)	✓	-	+	+
OutlookでEメールの添付ファイルのみ削除された場合:ボタンをク リックするだけで再度、削除された添付ファイルにアクセス	~	-	+	+
OutlookからDocuWareタスクリストヘアクセス(追加のTask Managerのライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+
Eメール保存およびクイック検索の設定(DocuWare				
あらゆる設定を一元的に設定可能。設定内容は、ユーザーに 直接、もしくは特定の役割として割り当てられる。また、管 理者ではない通常のユーザーが自分で設定を作成することが 可能。	✓	-	+	+
Store選択メニューおよびQuick Search選択メニューで、あるいは、フォルダの右クリックで、Outloo kから新たな設定内容を開始	~	-	+	+
アーカイブ時に使用可能な索引語は次です: 固定値、定義済みの項目 (CURRENTDATEなど)、電子メールのプロパティ (送信者、件名など)、受信者/送信者のOutlook連絡先の情報 (名前、会社など)。	~	-	+	+
他のDocuWareファイルキャビネットから索引語として情報を選択 :Eメールアドレスをマッチコードとして使用できます	\checkmark	-	+	+
他の外部SQLデータベース(MySQL、MSSQL、Oracle)をサポー トし、索引語の自動拡張が可能:Eメールアドレスをマッチコードと して使用できます	~	-	+	+
索引作成時にメースシステムのメッセージIDを用いて、Eメールの 重複保存を回避	\checkmark	-	+	+
ファイルフォーマットをサイズでフィルタリングするオプションを用い て、選択したファイルフォーマットをEメール保存から除外。Eメール 署名でビジネスカードや会社ロゴを省略しないと、それらビジネス カードや会社ロゴが別のファイルとして保存されることになります が、このオプションを使うことによって、それらビジネスカードや会 社ロゴをEメール署名で省略することができます。	~	-	+	+
必須フィールドが設定されていない場合に、保存ダイアログを常時 オープン(必須フィールド以外の設定が設けられている場合でも)	~	-	+	+



		On Premises			
Connect to Outlook Connect to Outlookを使用することで、Microsoft OutlookからDocuWarelこEメールを直接アーカイブでき、クイッ ク検索を用いて、保存しているEメールにアクセスできます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
ダイアログごとに必須フィールドを定義:保存ダイアログ、検索ダイ アログ、および索引ダイアログに、複数の異なる必須フィールドを 備えることができます。アスタリスク(*)を付して必須フィールドを識 別化	~	_	+	+	
クイック検索用の索引語として固定値を使用	\checkmark	-	+	+	
保存タイプの選択: Emailおよび添付ファイル(Eメールを最初に表示)、Emailおよび 添付ファイル(添付ファイルを最初に表示)、または、添付ファイル のみ	~	-	+	+	
クイック検索用の索引語(送信者、件名など)として、Eメールのプ ロパティーを選択	\checkmark	-	+	+	
クイック検索用の索引語として、事前定義された入力値を使用(直 近30日間のCURRENTDATE(-30)など)	✓	-	+	+	
クイック検索用の索引語として、Outlookの連絡先(氏名、会社など)から受信者/送信者に関する情報を選択	\checkmark	-	+	+	
保存設定にて、DocuWareキーワードを「Store Target」ステップで最大64回選択し、これにより、Eメールがアーカ イブされる際に多くの値をキーワードフィールドに転送	~	-	+	+	
クイック検索で、検索基準として保存日を使用(結果を直近14日間 に限定するなど)	~	-	+	+	



		On Premises			
DocuWare Outlook add-in を使用すると、Web 版でもデスクトップ版でも、DocuWare Cloud と Microsoft Outlook を簡単に接続できます。このアドインは、Mac オペレーティングシステムを含むブラウザやオペレーティ ングシステムに関係なく、Outlook の Web 版で使用できます。ユーザーは電子メールを DocuWare の文書トレイに保存することも、ファイルキャビネットに 直接保存したり、DocuWare に転送する添付ファイルを選択することもできます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
電子メールを保存					
単一の電子メールをファイルキャビネットへ保存	\checkmark	-	-	-	
単一の電子メールを文書トレイへ保存	\checkmark	-	-	-	
単一の電子メールを文書トレイへ保存 電子メール本文を保存	 ✓ ✓ 	-	-	-	
単一の電子メールを文書トレイへ保存 電子メール本文を保存 保存時にすべての添付ファイルまたは選択した添付ファイル を含める	✓ ✓ ✓	- - -	-	-	
単一の電子メールを文書トレイへ保存 電子メール本文を保存 保存時にすべての添付ファイルまたは選択した添付ファイル を含める 添付ファイルのみ保存	 ✓ ✓ ✓ ✓ 	- - -	- - -	-	
単一の電子メールを文書トレイへ保存 電子メール本文を保存 保存時にすべての添付ファイルまたは選択した添付ファイル を含める 添付ファイルのみ保存 電子メールと添付ファイルは、1 つのまとめられたドキュメントとして保存される	 > > > 	- - -	- - - -	- - -	
単一の電子メールを文書トレイへ保存 電子メール本文を保存 保存時にすべての添付ファイルまたは選択した添付ファイル を含める 添付ファイルのみ保存 電子メールと添付ファイルは、1 つのまとめられたドキュメントとして保存される 電子メールは EML フォーマットでアーカイブ可能	> > > > >	- - - -	- - - -	- - - -	
単一の電子メールを文書トレイへ保存 電子メール本文を保存 保存時にすべての添付ファイルまたは選択した添付ファイル を含める 添付ファイルのみ保存 電子メールと添付ファイルは、1 つのまとめられたドキュメントとして保存される 電子メールは EML フォーマットでアーカイブ可能 インデックス作成	 ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ 	- - - -	- - - -	- - - -	
単一の電子メールを文書トレイへ保存 電子メール本文を保存 保存時にすべての添付ファイルまたは選択した添付ファイル を含める 添付ファイルのみ保存 電子メールと添付ファイルは、1 つのまとめられたドキュメントとして保存される 電子メールは EML フォーマットでアーカイブ可能 インデックス作成 保管中に保管ダイアログを表示	 ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ 	- - - -	- - - -	- - - -	



		On Premises			
Connect to Mail Connect to Mailを用いて、ご利用のGoogleアカウントのEメールをDocuWa reへ便利に読み込み、アーカイブしていただけます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
Eメールのアーカイブ					
ウェブメールクライアントからEメールの呼び出し	\checkmark	-	+	+	
Microsoft Office 365からEメールの呼び出し	\checkmark	-	+	+	
Microsoft Exchange ServerからEメールの呼び出し	\checkmark	_	+	+	
IMAPサーバーからEメールの呼び出し	\checkmark	-	+	+	
	\checkmark	-	+	+	
 DocuWare文書トレーに保存	\checkmark	-	+	+	
元のEMLフォーマットやPDFでEメールをアーカイブ	\checkmark	_	+	+	
添付ファイル付きEメールを削除または別のフォルダへ移動(添付 ファイルの有り無しに関わらず削除と移動が可能)	\checkmark	-	+	+	
メールテキストと添付ファイルを個別のドキュメントとして個別にアーカイブする。	~	-	+	+	
複数の異なる保存先の数を定義可能:保存名で選択されたモニタ リング対象フォルダに従って、特定の送信先にEメールが送信され ます	~	-	+	+	
Eメール保存の設定(DocuWare Configurationにて)					
メールサーバーからの自動検出設定	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
さまざまな数の保存設定を中央サーバーで設定可能。直接的に、 または、所定の役割を経由して保存設定をユーザーに割り当てる ことができます。	~	-	+	+	
管理者が、全ユーザーに向けた保存設定を作成可能	\checkmark	-	+	+	
アーカイブ時の索引語として固定値を使用	\checkmark	-	+	+	
アーカイブ時の索引語(送信者、件名など)として、Eメールのプロ パティーを選択	\checkmark	-	+	+	
メールの添付ファイルを個別文書として保存	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
削除された電子メールのゴミ箱(ユーザーまたはMicrosoft Exchangeのゴミ箱)を選択します。	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
保存タイプの選択: Emailおよび添付ファイル(Eメールを最初に表示)、Emailおよび 添付ファイル(添付ファイルを最初に表示)、添付ファイル無しのE メール、または、添付ファイルのみ	~	-	+	+	
選択したファイル形式を電子メールの保存から除外し、それらの形 式をサイズでフィルタリングするオプションがあります。これにより、 電子メールの署名に含まれる名刺や会社のロゴをスキップするこ とができます。	~	-	+	+	
画像の自動ダウンロードの無効化が可能(フィッシングEメールの 対抗措置目的など)	\checkmark	_	+	+	



		On Premises			
DocuWare Import DocuWare Importは、選択されたディレクトリをモニタリングし、選択された					
ディレクトリ内に保存されているファイルをDocuWare文書トレー やファイルキャビネットヘインポートします。このようにして、例え ば、文書がスキャンされると直ちに、それら文書を担当者に配布 するなどが行えます。スキャンされた文書は自動的に索引作成さ れ、オリジナルフォーマットで保存されます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONA Server	ENTERPRISE Server	
保管先と一般設定					
文書を文書トレーに保存	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
文書をファイルキャビネットに保存	\checkmark	\checkmark	\checkmark	 ✓ 	
ファイルシステムからサンプルドキュメントを選択する	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
文書トレイにある文書 (DocuWare プリンターで印刷された文書) からインポート構成を開始する	~	✓	✓	~	
ソース					
ファイルの自動インポートにおけるファイルフォルダのモニタリング	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
モニタリング対象のフォルダを自由に選択可能(ローカルPC上や サーバー/ネットワーク上のディレクトリー)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
スキャンされた文書をネットワークスキャナー経由でインポート	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
新たなファイル用にインポートディレクトリーのチェックをスケジュー リング : チェックは連続的でも、自由な設定間隔でも行えます(追加 でDocuWare Importのライセンスが必要となります)	✓	+	+	+	
ファイルの最低年数をチェックして、不完全なファイルのインポート を防止	~	√	√	√	
インデックス作成					
固定入力値を索引語として自動転送	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
動的入力値を索引語として自動転送(ユーザー、ファイル名、ファ イル拡張子、 作成、 または修正日など)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
素引作成の際に、索引フィールドで固定入力エリアおよび動的入 カエリアとテキスト読み出し領域とを組み合わせることが可能(追 加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	~	_	+	+	
文書の定義された読み出し領域からコンテンツを自動読み取り。 請求書から個々の索引フィールドに会社名を転送するなど、このコ ンテンツが索引作成に使用されます(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライヤンスが必要となります)。	~	-	+	+	
テキスト読み出し領域のコンテンツを分割することで、複数の異なる素引フィールドの別々のパーツを転送することが可能(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	~	_	+	+	
テキスト読み出し領域のコンテンツを異なるテキストに置き 換え (「Invoice」の索引語を、拡張させた用語「Invoice-output」 に置き換えるなど)個々の文字に対して行うこともできます (追加の DocuWare Import および Barcode & Forms のライセンスが必要になります)	~	-	+	+	



		On Premises			
DocuWare Import					
DocuWare Importは、選択されたディレクトリをモニタリングし、選択された ディレクトリ内に保存されているファイルをDocuWare文書トレー やファイルキャビネットヘインポートします。このようにして、例え ば、文書がスキャンされると直ちに、それら文書を担当者に配布 するなどが行えます。スキャンされた文書は自動的に索引作成さ れ、オリジナルフォーマットで保存されます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
認識された文字からスペースやゼロを除去(IBANコード番号から スペースを削除するなど)(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	~	-	+	+	
インポート時にテキスト認識およびバーコード認識の機能が必要で ない際に、テキスト認識およびバーコード認識をスイッチオフして文 書処理速度を向上	-	-	✓	~	
バーコード処理					
1Dおよび2Dバーコードで文書の索引作成(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
テキスト基準またはバーコードに従って文書を識別および分類(追 加のDocuWare Barcode & Formsのライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
バーコード読み出し領域のコンテンツを分割することで、複数の異なる索引フィールドの別々のパーツを転送することが可能(追加の DocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
検索対象の、索引作成に使用されるバーコードタイプを選択(追加 のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
文字の抽出仕様でバーコードをフィルタリング	\checkmark	-	+	+	
複数行あるバーコードの行を選択し、インデックスフィール ドに書き込み (請求書の内容をバーコードから個々のフィールドに完全に書 き込む場合など)	✓	-	+	+	
バーコードの後で複数ページの文書を分割(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
バーコードの変更時に複数ページのドキュメントを分割 (それぞれ独自のバーコードを持つ紙のドキュメントを一括し てスキャンする場合など)	✓	-	+	+	
その他の処理					
複数ページの文書を固定ページ数後に分割	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
読み出し領域を用いて、定義されたテキスト基準に従い複数ペー ジの文書を分割(「ページ1」など)(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
ページ番号が無いなど、空白の読み出し領域の後や、読み出し領 域のコンテンツが変更されている場合に、複数ページの文書を分 割(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
分離しているページの自動削除(追加のDocuWare ImportおよびBarcode & Formsの各ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	



		01	es	
DocuWare Import				
Importは、選択されたテイレクトリをモニダリングし、選択された			A	
テイレクトリ内に保存されているファイルをDocuware又書トレー			NO	Ш
「ペノアイルナヤビベットヘイン小一トします。このようにしし、例え」 げ、文書がフキャンされると声たに、それら文書を切当者に配在	Ire	SS	Sic	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i
は、大音がヘイヤンされると思うに、てれら大音を担当者に即行	Na Na	Щ.	ы К С	<u>ч</u>
れ、オリジナルフォーマットで保存されます。	onc	SIN SIN	Ц р	ЩŞ
	бö	Ser BU	Ser PR	Ser
ファイル名および/またはティレクトリーに基ついて文書を識別お				
よい分類:例えば、ノアイル名にINVOICE」の用語からまれている 想合わり、株字の訳字が常に字にわれます。	v	v	v	V
場合なと、特定の設定が吊に夫打されます テキュトコンテンツに其づいて文書を識別な上び公知、例えば、ユ				
ノイストコノノノノに塗りいて又音を諏加のよい力規、例えば、ス キャンルた文書内の特定の提所に「Invoice」の田語が表示される				
場合たど、特定の設定が堂に宝行されます				
請求書フォームなど、フォームおよびレターヘッドの自動オーバー				
レイ-				
自動オーバーレイを最初のページと後続ページとで別々に実行可	\checkmark	_	+	+
能(追加のDocuWare ImportおよびBarcode &				•
Formsの各ライセンスが必要となります)				
可能性のある文書言語の自動認識(ギリシャ語およびキリル語を		./	./	./
除きます)	•	•	•	
誤った方向になっているページや斜めにスキャンされてしまったペ				
ージの自動回転および自動デスキュー(画像の傾きや歪みの処理	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
)				
新たなEメールに処理済み文書を自動添付(電子請求書など)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
外部アプリケーションからのインポート時に、文書のメタデータ(索				
引作成データ)もインポート(追加のDocuWare	\checkmark	+	+	+
Importのライセンスが必要となります)				
PDFファイルへの電子署名の埋め込み	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書内テキストの一部に基づいて読み出し領域を定義(アンカーを				
設定)(文末で「Total」の表記の隣に請求書総額を常時表示するな				
ど) (追加のDocuWare ImportおよびBarcode &	v	-	+	+
Formsの各ライセンスが必要となります)				
電子請求書のインポート				
XML				
フォーマットの電子請求書を自動認識し、それら請求書を人				
が読める方法で表示および処理(追加のDocuWare Import				
のライセンスが必要となります)				
以下の形式と規格に対応しています。	×	-	-	+
- XRechnung、Factur X				
- FatturaPA				
- DIAN				
サポートされている XML				
フォーマットの請求書の商品データをドキュメントのインデ	\checkmark	_	1	<u> </u>
ックステーブルに書き込み(追加の DocuWare Import	•	_	T	T
のライセンスが必要となります)				
ドイツの ZUGFeRD 2.2 以前の形式を使用して PDF				
形式の電子請求書を自動認識して処理を続行 (DocuWare	✓	+	+	+
Import のライセンスが追加で必要です)				



		On Premises			
storageRobot (S)FTP ソース、UnZIP、データベースクエリ、XML または既にアーカイブされたドキュメントへのクリッピン グなどの複雑な要件に対応する、DocuWare バスケットおよびファイルキャビネットへの ファイルの拡張自動インポート	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTER PRISE Server	
保官先と一般設定					
	+	-	+	+	
トキュメントをファイルキャヒネットへ保存する	+	-	+	+	
ドキュメントをファイルシステムへ保存する	+	-	+	+	
ファイルシステムからインデックス構成用のサンブルドキュ メントを選択	+	-	+	+	
柔軟な保存オフション (新規、添付、存在する場合はスキップ)	+	-	+	+	
インボート時にデータベースを書き込む (ERP へ書き込む場合など)	+	-	+	+	
<u>ソース</u>					
ファイルの自動インポートのためにシステムフォルダを監視	+	-	+	+	
監視するフォルダが自由に選択可能 (ローカル PC またはサーバー/ネットワークのディレクトリ)	+	-	+	+	
(S) FTP、ファイルシステム、文書トレイをサポート	+	-	+	+	
ZIP ファイルを解凍する (ファイルシステムおよび FTP)	+	-	+	+	
インポートディレクトリまたは文書トレイの新しいファイル のチェックをスケジュールする (連続またはフレキシブルに設定可能な間隔)	+	-	+	+	
不完全なファイルのインポートを防ぐために、ファイルの最 短経過時間をチェックする	+	-	+	+	
インデックス作成					
固定エントリを索引語として自動転送する	+	-	+	+	
ダイナミックエントリーを索引語として自動転送する (ユーザー、ファイル名、ファイル拡張子、作成日または変更 日など)	+	-	+	+	
インポート中のインデックス作成やフォルダ構造の作成に、 ERP などの外部データベースのエントリを使用	+	-	+	+	
インデックス作成時に、固定エントリと動的エントリをイン デックスフィールドのテキスト読み取り領域と組み合わせる ことが可能	+	-	+	+	
ドキュメントの定義された読み取り領域からコンテンツを自 動的に読み出すこのコンテンツはインデックス作成に使用さ れる (請求書からそれぞれのインデックスフィールドに会社名を転 送する場合など)	+	-	+	+	
テキスト読み取り領域のコンテンツを分割し、別々の部分を 異なるインデックスフィールドに転送する	+	-	+	+	



		On Premises			
storageRobot (S)FTP ソース、UnZIP、データベースクエリ、XML または既にアーカイブされたドキュメントへのクリッピン グなどの複雑な要件に対応する、DocuWare バスケットおよびファイルキャビネットへの ファイルの拡張自動インポート	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
テキスト読み取り領域のコンテンツを異なるテキストに置き 換える (「Invoice」の索引語を、拡張させた用語「Invoice-output」 に置き換えるなど)個々の文字に対して行うこともできます	+	-	+	+	
IBAN 番号からスペースを削除するなど、認識したテキストからス ペースやゼロを除外する	+	-	+	+	
インポート時に、テキストとバーコードの認識をオフにする ことで、この機能が不要な場合の文書処理をスピードアップ	+	-	+	+	
バーコード処理					
1D および 2D バーコード付きインデックスドキュメント	+	-	+	+	
テキスト基準またはバーコードに従って文書を識別および分 類する (バーコードが空の場合、エラーが表示されます)	+	-	+	+	
バーコード読み取り領域のコンテンツを分割し、別々の部分 を異なるインデックスフィールドに転送する	+	-	+	+	
検索するバーコードの種類を選択し、インデックス作成に使 用する	+	-	+	+	
複数行あるバーコードの行を選択し、インデックスフィール ドに書き込む (請求書の内容をバーコードから個々のフィールドに完全に書 き込む場合など)	+	-	+	+	
複数ページのドキュメントをバーコードの前後で分割する	+	-	+	+	
バーコードの変更時に複数ページのドキュメントを分割する (それぞれ独自のバーコードを持つ紙のドキュメントを一括し てスキャンする場合など)	+	-	+	+	
その他の処理					
指定するページ数で複数ページのドキュメントを分割する	+	-	+	+	
複数ページのドキュメントを、読み取り領域を使って定義さ れたテキスト基準に従って分割する (例: 「ページ 1」)	+	-	+	+	
空白の読み取り領域の後、または領域のコンテンツが変わった場合 (例えば、ページ番号がない場合など)、複数ページのドキュ メントを分割する	+	-	+	+	
	+	-	+	+	
ファイル名および/またはディレクトリによって使用される構 成を識 (例えば、ファイル名に「請求書」という検索語が含まれる場 合の請求書の構成)	+	-	+	+	



		On Premises			
storageRobot (S)FTP ソース、UnZIP、データベースクエリ、XML または既にアーカイブされたドキュメントへのクリッピン グなどの複雑な要件に対応する、DocuWare バスケットおよびファイルキャビネットへの ファイルの拡張自動インポート	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTER PRISE Server	
DWControl やその他の一意のフォントを使用して、PDF に情報が組込み済み	+	-	+	+	
フォームとレターヘッドに自動的にオーバーレイを適用する (例えば、請求書フォームは最初のページとそれ以降のページ に分けて作成可能 (XMLファイルの設定により))	+	-	+	+	
エラー時に通知を送信する	+	-	+	+	
自動的に間違った向きのページを回転する (XMLファイルの設定により)	+	-	+	+	
実行時に変数の値を確認する	+	-	+	+	
XML を含む様々なインデックスファイル形式をサポート	+	-	+	+	
外部アプリケーションからドキュメントをインポートする場 合、メタデータを DocuWare のインデックス値として転送	+	-	+	+	



		On Premises			On Premises				
Intelligent Indexing									
(Service)									
Intelligent Indexingが手動での索引作成をサポートします。DocuWareは 文書を分類し、関連する索引語に関して文書を自動検索します。 ユーザーの確認内容または修正内容が自動的にセルフラーニン グシステムに投入されます。セルフラーニングシステムは、このフ ィードバックを用いて、短時間のラーニングを行った後に独立して 索引語を割り当てることができます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explore Client			
Intelligent Indexingの管理									
文書トレー内の文書を分類し、索引作成が既に「学習済み」となっ ている既知の文書に基づいて自動で索引語を提示	\checkmark	+	+	+	\checkmark	\checkmark			
個々の送り状の項目を識別し、それらの項目をメタデータとしてDo cuWareに転送(請求書総額を異なる複数のコストセンターに振り 分ける場合(分割ポスティング)など)	✓	+	+	+	✓	✓			
テーブルフィールドの自動入力 (例えば、請求書品目を DocuWare に転送できます。トレーニングのため、One Click Indexing を使用して最初の請求書品目のみを転送し、残りの品目は (複数ページの請求書を含み) クリックして入力できます。)	√	+	+	+	√	-			
Intelligent Indexingにより、コンテクストメニューを用いて評価された文書を保存	\checkmark	+	+	+	✓	~			
提示された索引語が正確であるかに関する信頼レベルに応じて、 文書および個々の索引語を色分け	\checkmark	+	+	+	\checkmark	-			
Intelligent Indexingへの「ティーチング」:必要に応じて、提示された索引語を 修正して索引作成のパターンをシステムに「ティーチング」し、次回 からシステムが修正された索引語を学習した状態にすること	√	+	+	+	✓	✓			
索引カードビューを用いて文書トレーでIntelligent Indexingの結果を一目で評価することが可能	\checkmark	+	+	+	\checkmark	-			
Intelligent Indexingによって、文書トレー内の文書を再度実行	\checkmark	+	+	+	\checkmark	-			
文書タイプの自由なネーミングが可能(会社独自の用語を使用す ることができます)	\checkmark	+	+	+	\checkmark	\checkmark			
自動インデックス作成向けの 13 種類の標準インデックスフィールド (ドキュメントタイプ、日付、会社、連絡先、顧客番号、支払 日、ドキュメント番号、金額、VAT ID、件名など) は、ユーザーからのフィードバックを通じた継続的な学習を 含みます。	~	+	+	+	~	~			
31 種類のユーザー定義インデックスフィールドの内訳: - 14 フィールド: テキスト全般 - 2 フィールド: テキスト全般 (選択のみ) - 5 フィールド: 日付全般 - 10 フィールド: 金額全般	~	+	+	+	~	~			
バックグラウンドの文書言語を自動認識	\checkmark	+	+	+	\checkmark	\checkmark			
 Intelligent Indexingの管理									
特定組織向けにIntelligent Indexingの有効化と無効化を自由に選択(DocuWare設定にて)	✓	+	+	+	\checkmark	-			



		On Premises				
Intelligent Indexing						
(Service)						
Intelligent			_			rer
indexingか手動での深られた成をサポートします。DocuWareは 文書を分類し、関連する索引語に関して文書を自動検索します。 ユーザーの確認内容または修正内容が自動的にセルフラーニン グシステムに投入されます。セルフラーニングシステムは、このフ ィードバックを用いて、短時間のラーニングを行った後に独立して 索引語を割り当てることができます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONA Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explc Client
設定のリセット	\checkmark	+	+	+	\checkmark	-



	On Premises		On Premises			
Intelligent Indexing (local installation) Intelligent Indexingが手動での索引作成を支援します。DocuWareは文書 を分類し、関連する索引語に関して文書を自動検索します。ユー ザーの確認内容または修正内容が自動的にセルフラーニングシ ステムに投入されます。セルフラーニングシステムは、このフィー ドバックを用いて、短時間のラーニングを行った後に独立して索 引語を割り当てることができます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTER PRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
 Intelligent Indexingの管理						
文書トレー内の文書を分類し、索引作成が既に「学習済み」となっ ている既知の文書に基づいて自動で索引語を提示	-	-	+	+	\checkmark	 Image: A start of the start of
個々の送り状の項目を識別し、それらの項目をメタデータとしてDo cuWareに転送(請求書総額を異なる複数のコストセンターに振り 分ける場合(分割ポスティング)など)	-	-	+	+	\checkmark	~
テーブルフィールドの自動入力 (例えば、請求書品目を DocuWare に転送できます。トレーニングのため、One Click Indexing を使用して最初の請求書品目のみを転送し、残りの品目は (複数ページの請求書を含め) クリックして入力できます)	-	-	+	+	√	~
Intelligent Indexingにより、コンテクストメニューを用いて評価された文書を保存	-	-	+	+	✓	~
提示された索引語が正確であるかに関する信頼レベルに応じて、 文書および個々の索引語を色分け	-	_	+	+	\checkmark	-
Intelligent Indexingへの「ティーチング」:必要に応じて、提示された索引語を 修正して索引作成のパターンをシステムに「ティーチング」し、次回 からシステムが修正された索引語を学習した状態にすること	-	-	+	+	~	~
索引カードビューを用いて文書トレーでIntelligent Indexingの結果を一目で評価することが可能	-	_	+	+	\checkmark	_
Intelligent Indexingによって、文書トレー内の文書を再度実行	-	-	+	+	\checkmark	-
文書タイプの自由なネーミングが可能(会社独自の用語を使用す ることができます)	-	_	+	+	\checkmark	~
自動インデックス作成向けの 13 種類の標準インデックスフィールド (ドキュメントタイプ、日付、会社、連絡先、顧客番号、支払 日、ドキュメント番号、金額、VAT ID、件名など) は、ユーザーからのフィードバックを通じた継続的な学習を 含みます。	-	-	+	+	~	~
31 種類のユーザー定義インデックスフィールドの内訳: - 14 フィールド: テキスト全般 - 2 フィールド: テキスト全般 (選択のみ) - 5 フィールド: 日付全般 - 10 フィールド: 金額全般	-	-	+	+	~	~
バックグラウンドの文書言語を自動認識	-	-	+	+	\checkmark	\checkmark



		Oı	n Premis			
Intelligent Indexing (local installation) Intelligent Indexingが手動での索引作成を支援します。DocuWareは文書 を分類し、関連する索引語に関して文書を自動検索します。ユー ザーの確認内容または修正内容が自動的にセルフラーニングシ ステムに投入されます。セルフラーニングシステムは、このフィー ドバックを用いて、短時間のラーニングを行った後に独立して索 引語を割り当てることができます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
 Intelligent Indexingの管理						
特定組織向けにIntelligent Indexingの有効化と無効化を(DocuWare設定にて)自由に選択	_	_	+	+	~	-
設定のリセット	-	-	+	+	\checkmark	-



		01	n Premis	es
DocuWare Export ドキュメントからインデックスデータをエクスポートして 、サードパーティアプリケーションへのデータ転送を可能 にします。この機能は、DocuWare を ERP および会計システムと統合する場合に特に便利です。Docu Ware Export はスタンドアロンのデスクトップアプリケーションです。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
他のシステムへの転送用にインデックスデータをエクスポー トする				
スケジュールされたエクスポートを実行する	\checkmark	-	+	+
アドホックエクスポートを実行する	\checkmark	-	+	+
エクスポートを構成する (DocuWare 構成)				
ヘッダー、テーブル、フッター、データ割り当てに関する主 要な会計システムの要件を満たしている	\checkmark	-	+	+
データを割り当てることなくエクスポートのテストを実行可 能	\checkmark	-	+	+
CSV ファイルとしてエクスボート (可能なエンコードタイプ: ANSI、ASCII、Big5、Shift JIS、UTF-8、UTF-16)	~	-	+	+
データのエクスポート元のドキュメントをフィルタリングす る	\checkmark	-	+	+
コンテンツをエクスポートするインデックスフィールドを定 義する	\checkmark	-	+	+
テーブル用に、エクスポートする列を定義する	\checkmark	-	+	+
インデックスフィールドのデータを列に分割し、フィールド に保存されている値 (プロジェクト番号、名前など) を個別にエクスポート (選択リストで区切りパターンを使用すると分割が容易になり ます)	~	-	+	+
データを変換する (例: 「1 月」を「01」に置き換える)	\checkmark	-	+	+
エクスポート後にインデックスエントリを編集する	\checkmark	-	+	+
使用する権限を機能プロファイルごとに割り当てる	\checkmark	-	+	+



		On Premises			
OOCXporter DocuWare ファイルキャビネットからさまざまな形式でファイルシステ ムにドキュメントおよび/またはインデックスデータを自動エ クスポート。構成は XML ファイルを介して行われ、特定のエクスポート要件に合わせ てカスタマイズすることができます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTER PRISE Server	
他のシステムへの転送用にドキュメントおよび/またはインデ ックスデータをエクスポートする					
元のファイル形式でドキュメントをエクスポートする	+	-	+	+	
注釈あり/注釈なしの PDF ドキュメントをエクスポートする	+	-	+	+	
ドキュメントを ZIP または単一の PDF としてエクスポート	+	-	+	+	
CSV ファイル (UTF-8) としてエクスポートする	+	-	+	+	
ドキュメントをインデックスベースのフォルダ構造にエクスポ ートする	+	-	+	+	
インデックスエントリをファイル名として使用する	+	-	+	+	
エクスポート時にスタンプを適用する	+	-	+	+	
スケジュールされたエクスポートを実行する	+	-	+	+	
アドホックエクスポートを実行する	+	-	+	+	
DocXporter XMLファイルの構成					
ヘッダー、テーブル、フッター、データ割り当てに関する主要 な会計システムの要件を満たしている	+	-	+	+	
データのエクスポート元のドキュメントをフィルタリングする	+	-	+	+	
コンテンツがエクスポートされるインデックスフィールドをフ ィルタリングする (検索ダイアログの定義により)	+	-	+	+	
テーブル用に、エクスポートする列を定義する (テンプレートにより)	+	-	+	+	
インデックスフィールドのデータを列に分割し、フィールドに 保存されている値 (プロジェクト番号、名前など) を個別にエクスポートする。例えば、選択リストで区切りパタ ーンを使用すると分割が容易になります (テンプレートにより)	+	-	+	+	
データを変換する (例: 「1 月」を「01」に置き換える) (テンプレートにより)	+	-	+	+	
エクスポート後にインデックスエントリを編集する	+	-	+	+	



Barcode & Forms		Or	n Premis	es
Barcode & Formsは、文書から1Dおよび2Dバーコードを抽出し、抽出され たパーコードはDocuWare ScanおよびDocuWare Importを介してDocuWareファイルキャビネットに保存されます 。さらに、Barcode & Formsが、文書の索引作成に関する情報を自動的に採用します。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
テキストの読み出し、および、フォーム/レターヘッドのオーバー レイ				
Barcode & Forms 機能は、DocuWare Import のライセンスを取得されている場合のみ Import App of DocuWare Desktop Apps でご利用いただけます。				
文書の定義されたテキスト読み出し領域からコンテンツを自動読 み取り。このコンテンツが索引作成に使用されます(請求書から会 社名を各索引フィールドへ導入するなど)	~	-	+	+
索引作成の際に、固定入力および動的入力とテキスト読み出し領 域とを索引フィールドで組み合わせることが可能	\checkmark	-	+	+
テキスト読み出し領域のコンテンツを異なるテキストに置き換え(「I nvoice」の索引項目を、拡張させた用語「Invoice – output」に置き換えるなど)	✓	-	+	+
認識されたテキストからスペースやゼロを除去(IBANコード番号か らスペースを削除するなど)	\checkmark	-	+	+
文書内テキストの一部に基づいて読み出し領域を定義(アンカーを 設定)(文末で「Total」の表記の隣に請求書総額を常時表示させる など)	✓	-	+	+
スキャン済みの請求書フォームなど、フォームおよびレターヘッド の自動オーバーレイ - 自動オーバーレイを最初のページと後続ページとで別々に実行可 能	~	-	+	+
読み出し領域を用いて、定義されたテキスト基準に従い複数ペー ジの文書を分割(「Page 1」など)	✓	-	+	+
ページ番号が無いなど、空白の読み出し領域の後や、読み出し領 域のコンテンツが変更されている場合に、複数ページの文書を分 割	~	-	+	+
分離しているページの自動削除	\checkmark	-	+	+
1Dおよび2Dバーコードの読み出し				
文書の定義されたバーコード読み出し領域からコンテンツを自動 読み取り。このコンテンツが索引作成に使用されます。	\checkmark	-	+	+
検索対象で、索引作成に使用されるバーコードタイプを選択	\checkmark	-	+	+
文字の抽出仕様でバーコードをフィルタリング	\checkmark	-	+	+
バーコード読み出し領域のコンテンツを分割することで、複数の異 なる索引フィールドの個々のパーツを転送することが可能	\checkmark	-	+	+
複数ページの文書をバーコードの後に分割	\checkmark	-	+	+
文書のバーコードに基づいて読み出し領域を定義(アンカーを設定)	✓	-	+	+
複数ページの文書を固定ページ数後に分割	\checkmark	-	+	+
空白の読み出し領域の後や、読み出し領域のコンテンツが変更さ れている場合に、複数ページの文書を分割	\checkmark	-	+	+
分離しているページの自動削除	\checkmark	-	+	+
1Dおよび2Dバーコードのサポート				
コード2 of 5(Interleaved、Datalogic、IATA、Industrial、Inverted、Matrix)	~	-	+	+



Barcode & Forms		On Premises			
Barcode & Formsは、文書から1Dおよび2Dバーコードを抽出し、抽出され たパーコードはDocuWare ScanおよびDocuWare Importを介してDocuWareファイルキャビネットに保存されます 。さらに、Barcode & Formsが、文書の索引作成に関する情報を自動的に採用します。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
Codabar	\checkmark	-	+	+	
Code 11 (USD 8)	\checkmark	-	+	+	
Code 39	\checkmark	-	+	+	
Code 93	\checkmark	-	+	+	
Code 128 / EAN 128 / GS1-128	\checkmark	-	+	+	
EAN 8	\checkmark	-	+	+	
EAN 13	\checkmark	-	+	+	
MaxiCode	\checkmark	-	+	+	
MSI (Modified Plessey)	\checkmark	-	+	+	
PharmaCode	\checkmark	-	+	+	
Postal (Dutch KIX、Postnet、Australia Post、Royal Mail、Planet、Intelligent Mail)	\checkmark	-	+	+	
RSS (RSS 14, RSS 14 Stacked, RSS Expanded, RSS Expanded Stacked)	\checkmark	-	+	+	
Telepen	\checkmark	-	+	+	
UPC/A	\checkmark	-	+	+	
UPC/E	\checkmark	-	+	+	
サポートされている2Dバーコードタイプ					
Aztec	\checkmark	-	+	+	
DataMatrix	\checkmark	-	+	+	
MicroQR	\checkmark	-	+	+	
PDF417	\checkmark	-	+	+	
QR	\checkmark	-	+	+	



F		On Premises		es
Forms				
Formsは、データの標準入力を迅速かつ便利に行えるようにす				
る効率的なフォーム管理用ツールです。Web			AL	
Formsによって、複数人力の必要性がなくなります:デーダ人力 を済ますと、入力したデータを複数の異なるMerge	()		NOI	ISE
Formsに自動転送することができます。Web	Vare	ESS .	SSU .	SPR .
FormsをDocuWareを用いた文書ワークフローに組み入れるこ	oud oud	JSIN		TEF
	ÖÖ	BL Se	PR Se	EN Se
DocuWareクライアントでフォームを表示して呼び出す	\checkmark	-	+	+
Convenient Form Designerを用いてのWeb				
Formsの作成、管理、ゐよび編集 ドラッグアンドドロップを用いての要素編集:入力フィールド、固定フ				
ィールド、チェックボックス、および複数の選択ボックスをさまざまに 配置	✓	-	+	+
画像要素サイズの調整と配置	\checkmark	-	+	+
カラーピッカーと16進値を用いての、フォームにおけるウェブサイト の背景色の設定	\checkmark	-	+	+
ブラウザでのフォームの表示幅の定義	\checkmark	-	+	+
全画面表示モードでの表示	\checkmark	-	+	+
全てのフォーム設定やフィルタリングオプションをページに表示	~	-	+	+
フォーム要素の変更内容をグループ化	\checkmark	-	+	+
グリッドでの設計 - ドラッグアンドドロップでフォームフィールドのサイズと位置を調整し 、同一行内に複数のフィールドを挿入	~	-	+	+
1行フォームフィールドにおけるフィールド入力マスク:適切な入力 例の表示	\checkmark	-	+	+
右クリックやホットキーによって、最重要な機能も利用可能	\checkmark	-	+	+
ロジック付きフォームフィールドの表示および非表示、ならびに、それらフォームフィールドのアクティブまたは非アクティブ、編集可能または読み込み専用を設定	\checkmark	-	+	+
数値フィールドのフォーム入力を使って計算。計算結果をフ ォームに直接表示し、インデックス値としても使用可能。数 式ジェネレーターは基本的な算術演算、括弧、固定値に対応 。	~	-	+	+
ドロップダウンフィールドにおける選択リストを定義 (フィルターあり、自動入力)	\checkmark	-	+	+
Web フォームにテーブルを挿入し、エントリをインデックステー ブルに転送可能	\checkmark	-	+	+
フィールド入力の事前記入(現在の日付など)	\checkmark	-	+	+
Web FormをPDFフォーマットでファイルキャビネットに保存	\checkmark	_	+	+
固定テキストのフォーマット、および、ハイパーリンクの追加	\checkmark	-	+	+
各要素を必須フィールドとして指定	\checkmark	-	+	+
フォームの自動連続番号付け:番号はフォームと共に保存されま す	\checkmark	-	+	+
個々のブラウザでフォームをチェックできるプレビュー	\checkmark	-	+	+
URLリンク経由で受信したWeb Formの送信	\checkmark	-	+	+



F		Or	n Premis	es
Forms				
DocuWare				
Formsは、データの標準入力を迅速かつ便利に行えるようにす				
る効率的なフォーム管理用ツールです。Web			IAL	
Formsによって、複数人力の必要性かなくなります:アーダ人力 たさますと、1 カレセデータた複数の用たるMarga			NO	S E
を済ますと、ヘガしにナーダを複数の共なるMerge Formsに自動転送することができます Wob	are	SS	SSI	N N
FormsをDocuWareを用いた文書ワークフローに組み入れる。	N N	er	Шъ	e ER
とも可能です。		US erv	RO erv	erv T
	СО	м	ЧŠ	ШŎ
選択した保存ダイアログによって、Web	\checkmark	_	+	+
Formフィールドを索引項目へマッピング	-		•	•
レスホンンノ設計:Web Formのキテがファートフォンやタブレットに対応します	\checkmark	-	+	+
Follioの扱いがスマードションやタンレッドに対応しより。 Web				
Formへの書き込み時に、ドラッグアンドドロップでファイルをWeb	\checkmark	_	+	+
Formに添付				
個々のMerge Formへ添付ファイルを割り当て:Web				
Formに添付されたファイルは、関連するMerge	\checkmark	-	+	+
Formにのみ添付されます				
スタイラスや指で(タッチ画面デバイス)やマウスで(非タッチ画面				_
デバイス)、フォームへの署名を行うための署名フィールドの挿入		_	- T	- T
Web FormsおよびMerge				
Formsをエクスポートし、他のDocuWareシステムへインポート:フ				
オームフィールド、フォームレイアウト、Merge	\checkmark	-	+	+
Forms用ファイル、ならびに、Merge				
FORMSのフィールトおよびマッヒングか含まれます DocuMaroアクセス族を有さないユーザー向けの汎用フォームの				
作成	\checkmark	-	+	+
Merge data from Merge Forms with existing paper forms				
成任/ 標準の書面をスキャン9 るか、てれら書面のナンダル版を 使用して Merge Formを作成	\checkmark	-	+	+
ファイル領域:Web Formフィールドを、Merge				
Form上の適切なスペースに割り当て	~	-	+	+
Web				
Formフィールドのコンテンツのコピー先となるエリアへフィールドを	\checkmark	-	+	+
コヒー、カット、およひペースト				
矢印キーを用いて、記人エリアを正確に配置	✓	-	+	+
Merge Form上での表示方法を選択	\checkmark	-	+	+
1回の入力で複数のアウトプット:単一のWeb				
Formから、複数のMerge Formを別々のPDFファイルとして保存	V	-	+	+
単一のWeb Formにリンクされている複数のMerge				
Formを簡単に管理	~	-	+	+
Merge Formを用いてのフォームにおける書き込み保護	\checkmark	-	+	+
Web FormsをDocument Workflowに統合				·
フォームをDocuWareにおけるワークフロータスクとして保存後、	-			
すばやく表示することが可能(追加のWorkflow	\checkmark	-	+	+
Managerのライセンスが必要となります)				
ノオームをDOCUWATELにおけるTask Managerタスクトレナ保友後、オビやノキテオスニトが可能(追加	1			_
のTask Managerのライセンスが必要となります)		_	–	–



E		On Premises			
FORMS DocuWare Formsは、データの標準入力を迅速かつ便利に行えるようにす る効率的なフォーム管理用ツールです。Web Formsによって、複数入力の必要性がなくなります:データ入力 を済ますと、入力したデータを複数の異なるMerge Formsに自動転送することができます。Web FormsをDocuWareを用いた文書ワークフローに組み入れるこ とも可能です。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
Autoindex Workflowを用いて、データベースレベルで値をCRMに転送するな ど(追加のAutoindexのライセンスが必要となります)	~	-	+	+	
コピーアンドペーストで、DocuWare Viewerのフォームから他のアプリケーションへ個々のデータをコピ ー – CRM入力値を作成するためなど	~	-	+	+	
DocuWare Formsの設定(DocuWare Configurationにて)					
設定を中央サーバーで作成および管理し、作成および管理された 設定をクライアント上で直ちに利用することが可能	✓	-	+	+	
既存設定のコピー	\checkmark	-	+	+	
フォームの有効化、無効化	\checkmark	-	+	+	
設定からフォームを直接呼び出し	✓	-	+	+	
フォーム送信後にユーザーに表示するメッセージを作成	\checkmark	-	+	+	
フォーム送信後にアーカイブ済みフォームへのリンクを表示	\checkmark	-	+	+	
フォーム送信後に「New form」ボタンを表示	\checkmark	-	+	+	
フォーム送信後にURLに自動転送	\checkmark	-	+	+	
フォーム送信後に新たなフォームに自動転送	\checkmark	-	+	+	
フォーム送信後にアーカイブ済みフォームに自動転送	\checkmark	-	+	+	
フォーム送信後に何秒間で自動アクションを実行するかを設定	\checkmark	-	+	+	
索引作成において同一名を持つファイルキャビネットフィールドに フォームフィールドを自動マッピング	✓	-	+	+	
検証サービスでフォーム入力をチェック、および、フォーム入力を 外部データソースと比較可能なオプション	\checkmark	-	+	+	
指定ルールに従って、フォーム内の入力値を検証(フォームへ入 力する者が法廷年齢に達していなかればならないにも関わらず、 実際には法定年齢よりも若い年齢が入力されている場合など)	~	-	+	+	
アクセス権限の簡単割り当て: 個々のユーザーに直接、または、役割を有しているユーザー全て に役割経由で設定を割り当て	\checkmark	-	+	+	
設定を自動作成した者が、ユーザー権限および管理者権限を受けること	\checkmark	-	+	+	



		On Premises			
Workflow Manager DocuWare Workflow Managerを用いて、お客様の企業内での文書の取扱いに関する 明確なルールを作成していただけます:作業プロセスが、文書ベ ースのワークフローを用いて制御され、ご利用のDocuWareシス	uWare Jd	iness /er	FESSIONAL /er	ERPRISE /er	o Client
アムに実装されまり	Doc	BUS Serv	PRO Serv	ENT Serv	Wek
DocuWare のワークフロータスクリスト					
処理対象のタスクとそれに関連するドキュメントをまとめた 実施リスト (着信請求書など)	\checkmark	-	+	+	\checkmark
DocuWareでのタスクの編集:フォームへの決定内容の直接 入力や適切なスタンプの設定、または、フォームおよび追加 の自動スタンピングの使用	~	-	+	+	\checkmark
スタンプ:スタンプに表示されているワークフローダイアロ グからフィールドを定義	✓	-	+	+	\checkmark
検索機能を用いて、他のユーザー、役割、代替ルールにタス クを再割り当て	\checkmark	-	+	+	\checkmark
「read(既読)」または「unread(未読)」のタスクのマー ク付け	\checkmark	-	+	+	\checkmark
複数タスクを同時に確認、再割り当て、または停止	\checkmark	-	+	+	\checkmark
タスクのフィルタリング(期間、期日、顧客名や顧客数ごと にフィルタリングするなど)	\checkmark	-	+	+	✓
「out of office(オフィス外)」状態であることをDocuWareに直接明 記し、タスクを代替要員に転送	✓	-	+	+	✓
特殊管理者リスト:ワークフロー内で管理者は、関係者に公開されたままの状態のタスク全てを概観します。管理者は、いつでも制御が行え、必要に応じて実行中のワークフロー過程を停止させることができます。	✓	-	+	+	✓
リストの構築:タスクリストを個別に設計することによって 、最適な明確性が確保されます	\checkmark	-	+	+	\checkmark
結果リスト、リスト、フォルダビュー、およびビューアーで 、ワークフローの一部であった文書、または一部である文書 におけるワークフローの履歴を表示:自動作業を表示できま す	~	-	+	+	~
タスクリストで文書履歴を表示	\checkmark	-	+	+	\checkmark
ワークフローフォームで作業を行えるよう、ワンクリックで の索引作成	✓	-	+	+	\checkmark
タスクリストのリンクの取得と送信					
URLを用いて、あらゆるアプリケーションにタスクリストを 統合	\checkmark	-	+	+	\checkmark
タスクリストを CSV ファイルとしてエクスポート					
現在作業中のワークフローにおいて、文書の索引項目を変更	\checkmark	-	+	+	\checkmark
ドキュメントのリクエストをワンステップタスクとして送信 (結果リスト、リスト、検索のフォルダビュー、ビューアから 直接送信できます。必要に応じて、リクエストは個別に停止 することも、他のリクエストと一緒にまとめて停止すること もできます)	~	-	+	+	~
DocuWare Clientにおけるリクエストで、オフィス外から直接アドレス を表示	✓	-	+	+	\checkmark



		On Premises			
Workflow Manager DocuWare Workflow Managerを用いて、お客様の企業内での文書の取扱いに関する 明確なルールを作成していただけます:作業プロセスが、文書ベ ースのワークフローを用いて制御され、ご利用のDocuWareシス テムに実装されます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client
Workflow Designerでワークフローの定義とタスクの定義					
ワークフローの一般設定と表示					
ワークフローごとのフロー図レイヤー	\checkmark	-	+	+	
ワークフローをエクスポートし、新しいワークフローまたは 新しいバージョンとして別のファイルキャビネットにインポ ート (自分の組織に属しているファイルキャビネットや、別のシス テム内のファイルキャビネットを選択可能)	✓	-	+	+	
ドラッグアンドドロップで、フロー図にワークフロー作業(タスク、決定内容など)を追加	✓	-	+	+	
フロー図中でワークフローステップ(アウトプット)ごとに 色を設定	~	-	+	+	
組織での作業時間を含めたカレンダーを設定(DocuWare Administrationにて)	\checkmark	-	+	+	
ー人以上の担当者がオフィス外に居る場合の代替要員ルール の定義(DocuWare Administrationにて)	~	-	+	+	
個別リストで、ワークフローの進行中の過程を表示:どの作 業活動が現在処理されているかを表示します	~	-	+	+	
入力内容をチェックするためのタスク検証を指定	\checkmark	-	+	+	\checkmark
ワークフローを開くと同時に、ワークフロー内のすべての依 存関係とリソースを自動的に検証	\checkmark	-	+	+	
割り当てられたアーカイブ、作成日、バージョン、全てのワ ークフローで進行中の過程、およびその他の情報が明記され ている、全ワークフローの概要表	~	-	+	+	
検索による、ワークフロー概要のフィルタリング	\checkmark	-	+	+	
読み込みモードでワークフローバージョンをオーブン(過去 において、どのようにプロセスが構築されたかを確認するた めなど)	~	-	+	+	
ワークフローバージョンの機能を変更するなどのために、ワ ークフローバージョンをコピーし、新たなバージョンを作成	✓	-	+	+	
個別リストでワークフローバージョンを表示	\checkmark	-	+	+	
ワークフロータスクの指定					
タスクおよび並列タスクの定義	\checkmark	-	+	+	
ユーザー、役割、または代替ルールへのタスクおよび並列タ スクの割り当て	\checkmark	-	+	+	
タスク実行中に担当者が利用できるようにする必要のある意 思決定オプションの決定(請求書の承認または却下など): 後の意思決定の順序を変更するオプションも含まれます	~	-	+	+	



		On Premises			
Workflow Manager			AL		
Managerを用いて、お客様の企業内での文書の取扱いに関する 明確なルールを作成していただけます:作業プロセスが、文書ベ ースのワークフローを用いて制御され、ご利用のDocuWareシス テムに実装されます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSION Server	ENTERPRISE Server	Web Client
インデックステーブルの使用 (任意のタスクについて複数のコストセンターへ請求書総額を 振り分けるためなど): 表フィールド自体をフィールドキャビネット設定でセットア ップできます	~	-	+	+	
インデックステーブルの事前記入 (請求書の残額を複数のコストセンターに分散して請求する場 合など)	~	-	+	+	
保存済みドキュメントの表の内容を利用して表全体を事前入 カ (繰り返し発生する請求など)	\checkmark	-	+	+	
保存済みドキュメントの表の内容を利用してダイアログの表 全体を事前入力 (繰り返し発生する請求など)	~	-	+	+	
テーブルの特定の列を事前入力	\checkmark	-	+	+	
表の列の並べ替えと表示/非表示	\checkmark	-	+	+	
デフォルトの決定として決定を定義し、ユーザーが毎回新た な決定を選択しなくとも済むようにすること	✓	-	+	+	
データ入力担当者が入力を行うフォームの組み立て(フィー ルド、フィールド名、フィールドマスク、事前記入済みデー タ、選択リスト、変数) : 後のフォームフィールドの順序を 変更するオプションも含まれます	✓	-	+	+	
タスクの説明および/またはリンク(サードパーティー製プ ログラムへのリンクなど)をフォームへ追加	✓	-	+	+	
読み込み権限でフォームフィールドをセットアップ(請求書 を編集する際に、既に開示済みの総額を表示する必要がある 場合など)	✓	-	+	+	
ワークフロー時に空のPDFフォームへの自動記入(DocuWar e Formsの追加ライセンスが必要となります)	\checkmark	-	+	+	
従業員に新たなダスクか割り当てられた旨をEメール通知に より従業員へ通知	\checkmark	-	+	+	
タスクの期限が迫っている旨、または、タスクの期限が過ぎ ている旨をEメール通知により従業員に注意喚起	~	-	+	+	
ワークフローにてEメール経由でプロジェクトのマイルスト ーンの達成度に関する情報を従業員に送信	\checkmark	-	+	+	
電子メール通知にドキュメントを添付:オリジナル形式(デフォルト) 注釈付きまたは注釈なしの PDF (DocuWare ファイルキャビネットにアクセスできない従業員などの場合) 単独の ZIP ドキュメントまたは個別のファイル(デフォルト) として送信可能	✓	-	+	+	
CCでのEメール通知を追加の受信者へ送信(複数のアドレス へ同時に送信するなど)	\checkmark	-	+	+	
Eメール通知からタスクをオープン	\checkmark	-	+	+	



		01	On Premises		
Workflow Manager DocuWare Workflow Managerを用いて、お客様の企業内での文書の取扱いに関する 明確なルールを作成していただけます:作業プロセスが、文書ベ ースのワークフローを用いて制御され、ご利用のDocuWareシス テムに実装されます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client
並列タスクにおける終了条件を定義。例えば、複数のユーザーが 送り状の部分計を承認する必要があり、それらユーザーの中の一 人が総計を承認する必要がある場合に、タスクを他のユーザーへ 開示する必要がないなど	~	_	+	+	
ワークフローダイアログにおいて選択リストをフィルタリン グし、関連する入力内容のみをタスクにおいて開示するよう にすること	~	-	+	+	
条件付きコマンドの定義(所定金額を超える請求書は、第二 者による承認が必要となる場合など)	~	-	+	+	
ワークフローの編集および管理					
ワークフローを公開し、権限を有するユーザー、役割、また は代替ルールへワークフローを提供	\checkmark	-	+	+	
ワークフロー公開の削除	\checkmark	-	+	+	
タスクの時間ベースでのエスカレーションの定義 1. 担当者へ注意喚起する期間、2.タスク期限が過ぎた期間	~	-	+	+	
制限期間を超えた(タイムアウト)場合に、タスクを自動延 長	~	-	+	+	
ワークフロー開始のトリガーとして設定(例):新たな文書 の保存、および、既にアーカイブ済み文書における索引値の 変更:DocuWare Formsのフォームテンプレート(マージフォーム)を用いて 作成された文書に限定することも可能です	~	-	+	+	
ワークフロー開始のトリガーとして設定(例):スケジュー ルまたは指定期日と、既にアーカイブ済みの文書における索 引値の変更	✓	-	+	+	
ワークフロー設定の作成、編集、コピー、および保存	\checkmark	-	+	+	
割り当ての解除:ワークフロー設定は、DocuWareファイル キャビネットへ割り当てなければなりません	\checkmark	-	+	+	
変数を変更するオプションを用いてワークフローをシミュレ ート	\checkmark	-	+	+	
ワークフローを一定のイベントの待機状態にさせること(例 えば、未裁伝票に関する配達受領書が保存されるまで、未裁 伝票に関するワークフローをペンディングするなど)	~	-	+	+	
ワークフローの遅延(例えば、外部システムからの応答を待 つためや、一定のタイムループで再度ウェブサービスを実行 させるためなど)	✓	-	+	+	
ワークフロー過程の実行の停止(試験目的の場合など)	\checkmark	-	+	+	
 システムからワークフローを完全削除	\checkmark	-	+	+	



		On Premises			
Workflow Manager DocuWare Workflow Managerを用いて、お客様の企業内での文書の取扱いに関する 明確なルールを作成していただけます:作業プロセスが、文書ベ ースのワークフローを用いて制御され、ご利用のDocuWareシス テムに実装されます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client
DocuWare に表示されているワークフロータスクリストの構造化: 文書の索引データ、ワークフローシステム変数、およびグロ ーバルワークフロー変数でカラムを指定: 構造プレビューおよび結果リストの基本となる機能の概要で カラムを指定	~	-	+	+	
管理者および設計者としての許可をユーザーに割り当て	√	-	+	+	
設計者としての許可を役割に割り当て	\checkmark	-	+	+	
索引データおよび変数でワークフローを柔軟に制御					
ワークフローにおける変数の定義と編集	\checkmark	-	+	+	
ユーザー、役割、代替ルールにおける変数およびリスト変数	 Image: A start of the start of	-	+	+	
フォームおよび注意喚起日を事前記入する際の変数使用	\checkmark	-	+	+	
エラー追跡における変数使用	\checkmark	-	+	+	
ワークフロー遅延用の変数を使用(例えば、外部システムか らの応答を待つためや、一定のタイムループで再度ウェブサ ービスを実行させるためなど)	~	-	+	+	
自動ステップで索引値を使用(休暇届を提出する従業員名経 由で部門マネージャー名を入力するなど)	~	-	+	+	
あらゆる文書の索引フィールドにデータを自動書き込み(未 裁伝票の場合に、索引データに未裁伝票状況を保存するなど)	✓	-	+	+	
データを割り当てる際に、キーワードフィールドを上書き	\checkmark	-	+	+	
外部ソースからデータを割り当て、計算を自動で行えるよう にすること(会計システムからの情報をワークフローに転送 するなど)	-	-	+	+	
外部ソースからのデータを変数へ直ちに割り当て	-	-	+	+	
ファイルキャビネット(テーブル)のデータをドキュメント のインデックステーブルに割り当て	~	-	+	+	
最大 20 個の他のドキュメントのデータを、ドキュメントのインデッ クステーブルに割り当て	~	-	+	+	
インデックステーブルでデータを照合し、割り当てる (品目 ID を照合コードとして使用し、資材マスターリストまたは価格 リストから品目の説明や単価を自動的に取得する)	~	-	+	+	
Local Data Connectorを介して開示されたSQLデータベースサーバーか らデータを抽出 (default max. 1000 entries per query)	~	-	-	-	



		Or	On Premises			
Workflow Manager DocuWare Workflow Managerを用いて、お客様の企業内での文書の取扱いに関する 明確なルールを作成していただけます:作業プロセスが、文書ベ ースのワークフローを用いて制御され、ご利用のDocuWareシス テムに実装されます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	
Web サービス (REST、SOAP) にアクセスして、HTTPS 経由で外部データを読み取り (入れ子のデータ構造を含む) (適格電子署名の設定や、CRM からの顧客データの読み取りなど): このようにして、複数のパラメーターを一度に転送または取 得できます (公開指示のある Web サービスのデモ例)	~	_	+	+		
代替ルール、オフィス外、およびその他の設定						
「DocuWare Administration」の章を参照してください。						



Workflow User	
このユーザーライセンスを持つことで、全社的なワークフロ ーをDocuWare	
Cloudにコスト効率よく実装していただけます。例えば、全従業員	
におけるデジタル人事ファイルを実装したり、DocuWareで作業 を行っていたい部署をワークフロー経中で語文書承認に組み入	
れることができます。このライセンスは、クラウドパッケージ「Doc	are
uWare Cloud 15」、「DocuWare Cloud	nu Nu
40」、あない」 Docuware Cloud 100」に追加してご利用いただけます。	Doc
ワークフロータスク	
ワークフローフォームやワークフロースタンプを介してタスクを編集	+
ワークフロー履歴の表示	+
リクエストの送信	+
ファイルキャビネットへのアクセス	
アーカイブ済み文書の検索、および、検索した文書をビューアーや オリジナルプログラムで表示	+
索引項目の表示	+
文書のエクスポート:ダウンロード、プリントアウト、Eメールで送信	+
文書履歴の表示	+
文書へのリンクの読み出し	+
結果リストを用いた作業:Eメールで送信、リクエストとしてエクスポ	
ート、結果リストへのリンクを読み出し、USVファイルとしてエクス ポート	+
検索をリストとして保存	+
フォーム(DocuWare Forms)	
フォームへの記入およびフォームの送信	+



	On Premises				
Web Client 読み取り 専用 無制限の数の DocuWare ユーザーに Web Client への読み取り専用アクセスを許可します。これは、適応さ れた機能セットを備えた別の Web アプリケーションです。現在、Web Client 読み取り専用アプリケーションは、DocuWare オンプレミスインストールでのみ使用できます。	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server		
使用可能な Web Client タブ					
検索、リスト、およびフォルダ	+	+	+		
Web Client メニュー					
プロファイルおよび設定	+	+	+		
タッチモード	+	+	+		
ドキュメント機能					
ドキュメントを検索	+	+	+		
ドキュメントを表示	+	+	+		
インデックスエントリを表示	+	+	+		
ドキュメントのダウンロード	+	+	+		
電子メールの添付ファイルとしてドキュメントを送信	+	+	+		
ドキュメントをエクスポート	+	+	+		
ドキュメントの印刷	+	+	+		
ドキュメント履歴を表示	+	+	+		
ドキュメントリンクを取得	+	+	+		
結果リストの機能					
検索をリストとして保存	+	+	+		
結果リストのリンクを取得	+	+	+		
結果リストを電子メールで送信	+	+	+		
結果リストを CSV ファイルとしてエクスポート	+	+	+		
結果リストを DocuWare Request としてエクスポート	+	+	+		



		On	Premise	es*
DOCUVVATE 者 名 サービスプロバイダーとのワークフ Pーにおいて電子署名を用いて確実にドキュメントに署名 するのに役立ちます。署名証明書は別途購入する必要があ ります。 DocuWare は現在 Validated ID および DocuSign と 署名サービスを使用するには、当該サービスで DocuWare にログインできるように、Client ライセンスの追加が必要です。署名プロセスでの認証方法 に大きな違いがあります。高度電子署名 (AES) と適格電子署名 (QES) の両レベルでの電子署名が可能です。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
Validated ID でドキュメントに署名する				
バイオメトリック署名: 対応するタブレット上で顧客が署名します。筆圧や書く速度 などの生体認証データが記録され、署名付きのドキュメント に埋め込まれます (AES)	✓	_	+	+
リモート署名: 署名のためにドキュメントが Validated ID に送信されると、受信者はスマートフォンで SMS コードを使用するなどしてメッセージを受信し、署名をリリ ースします。 (AES) です	✓	-	+	+
署名の一元化: Validated ID (AES) によってユーザーは時間と場所を問わずにドキュメントに署 名することができます	✓	-	+	+
署名の一元化: ユーザーは、自身の身元を確認する証明書を Validated ID で保管します。ユーザーは Validated ID で認証し、時間と場所を問わずにドキュメントに署名するこ とができます。(QES)	✓	-	+	+
会社スタンプ (電子シール (AES / QES) とも呼ばれます) を設定できます	\checkmark	-	+	+
複数の場所でドキュメントに署名できます (複数のページなど)	\checkmark	-	+	+
複数のファイルを 1 つのドキュメントにクリップし、セクションとして低コスト で署名できます	~	-	+	+
署名の期限を設定できます	√	-	+	+
リマインダーメールを自動的に送信できます	✓	-	+	+
著名されたトキュメントの著名者用コピーを、メールの添付 ファイルとして自動的に送信できます	\checkmark	-	+	+
DocuSign でドキュメントに署名する				
DocuSign は、ドキュメントへのリンクが含まれた電子メールを送信し ます。リンクをクリックすると DocuSign の Web サイトでドキュメントが開き、ユーザーは認証を行った後に ドキュメントを表示して署名することができます。ワークフ ローを設定するときには認証のタイプを指定することができ ます				
認証なしの署名 (AES)	\checkmark	-	+	+
SMS による署名認証 (AES)	\checkmark	-	+	+
電話による署名認証 (AES)	\checkmark	-	+	+



		On	Premise	es*
DOCUVVARE 者名サービスプロバイダーとのワークフ ローにおいて電子署名を用いて確実にドキュメントに署名 するのに役立ちます。署名証明書は別途購入する必要があ ります。 DocuWare は現在 Validated ID および DocuSign と 署名サービスを使用するには、当該サービスで DocuWare にログインできるように、Client ライセンスの追加が必要です。署名プロセスでの認証方法 に大きな違いがあります。高度電子署名 (AES) と適格電子署名 (QES) の両レベルでの電子署名が可能です。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
アクセスコードによる署名認証 (AES)	\checkmark	-	+	+
知識ベースの署名認証 (米国のみ、AES)	\checkmark	-	+	+
複数の場所でドキュメントに署名できます (複数のページなど)	~	-	+	+
複数のファイルを 1 つのドキュメントにクリップし、セクションとして低コスト で署名できます	✓	-	+	+
署名の期限を設定できます	\checkmark	-	+	+
リマインダーメールを自動的に送信できます	\checkmark	-	+	+
署名されたドキュメントの署名者用コピーを、メールの添付 ファイルとして自動的に送信できます	\checkmark	-	+	+
* オンフレミスシステムには、Workflow Manager				

ライセンスと、有効な保守およびサポート契約が必要になり ます。



		On Premises			
Task Manager Web Clientでのリスト表示と自動Eメール通知によって最適なワークフ ローを実現します。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client
Web Clientでのタスクリスト					
処理対象となる文書をまとめた実施リスト	\checkmark	-	+	+	✓
リストの自動更新	\checkmark	-	+	+	\checkmark
リストへのリンクをブラウザー上やデスクトップ上で保存可能	\checkmark	-	+	+	\checkmark
リストの構成					
インデックスエントリを用いたリストの定義とユーザへの割 り当てが可能	\checkmark	-	+	+	-
フリーSQLクエリでインデックスエントリを用いてリストを定 義でき、ユーザーへの割り当てが可能	-	-	+	+	-
検索結果をリストとして個別に保存	\checkmark	-	+	+	\checkmark
自動Eメール通知					
新たな文書が処理用に利用できる状態になり次第ただちにEメール通知を受信	\checkmark	-	+	+	
Eメール通知に処理対象の文書へのリンクやリストへのリンクを含めること	✓	-	+	+	
Eメール通知用に、数多くのテンプレートを作成可能	\checkmark	-	+	+	
スケジューリング:1日1回または所定期間中に送信できるようEメ ール通知を設定	\checkmark	-	+	+	
Eメール通知を作成し、個々のユーザーに割り当て	\checkmark	-	+	+	
Eメール通知を作成し、サブスクリプション用に開示	\checkmark	-	+	+	
DocuWare索引フィールドのコンテンツを用いて、Eメール通知のト リガーを定義	✓	-	+	+	
新たにアーカイブされた文書でも、索引語が修正されている文書で も、同時にEメール通知をセットアップ可能	✓	-	+	+	
Eメール通知の件名および内容を定義	\checkmark	-	+	+	
Eメール通知のスケジューリングを定義	\checkmark	-	+	+	



Autoindox		Oı	es	
Autoindex				
Autoindex によって、DocuWare				
と外部データソースの間のデータを同期できます。DocuWa				
re のインデックスデータは CRM			Ļ	
などに転送できます。または、CRM などのデータを			NA	ш
	e	Ś	010	SIS
内でインテックス値として使用でさます。異なる	Var	E S	Š.	PF 1
Docuware ファイルキャビネット間でのデーク目期ま可能です	Vuc Vuc	SIN	DFI	Ë P
ファイルイヤヒネット間でのナーダ同期も可能です。	Doc	Ser 3U	PR(Ser
		ш оу	Ξ.07	ш ()
外部データソースによる索引の増強				
DocuWare Cloud :				
可能なデータソース:DocuWareファイルキャビネット(イ				
ンデックステーフルを除く)または独自のDocuWareクラウ	\checkmark			
トンステムのテーダベーステーブル。外部にローカルにイン				
ストールされにナーダベースナーブル(ローガルナーダベー スコネクタを会したクエリゴトのデフェルト1000エントリ)				
スコネジタを近したジェウことのアフォルド1000エンドウ) DocuWare On Premise				
可能なデータソース・DocuWareファイルキャビネット(イ				
マ記なり、シリースとBoodwardシリールレイマロイシー(インデックステーブルを含む)および独自のDocuWareオンプ		_	+	+
レミスシステムからのデータベーステーブル、データベース				•
ビュー、SQLコマンド				
外部データソースとしてのファイルの場合:読み込み/書き込みア				
クセスまたは読み込み専用アクセス、ワークフロー終了に際しての	\checkmark	_	_	
ファイルの移動または削除。区切り文字や固定フィールド長を用い			•	•
てアータを整理する必要かあります。				
DOCUWAIE又書に倒建9の外部記録や、外部記録に倒建9のDO cuWare文書を見つけ出すかどうかを選択	\checkmark	-	+	+
単一文書に対して複数の外部記録が見つかった場合に最初に見				
つけた記録のみを処理してログファイルに入力を行うか、あるいは				
、見つかった全ての外部記録を処理する(索引は、最初の外部記		_	- -	- T
録を用いて拡張されます)かの選択が可能				
単一記録に対して複数の又書か見つかった場合に最初に見つけ た文書のみた処理レビログファイルに入力を行うか、あるいけ、目				
つかった全ての文書を処理するかの選択が可能			—	- -
外部記録の処理後、その外部記録を削除。これにより、外部記録				
の使用が一度のみに限定される状態が確保されます。	•	_	+	+
DocuWare On Premise:				
文書に対して外部記録を見つけることができない場合に外部記録	-	-	+	+
を作成(衣にユーはサルートされていません)				
Docuwale Cloud: 文書に対して从部データ記録を目つけることができたかった提合				
に (Local Database Connectorにより)外部記録を作成				
外部記録に対して文書を見つけることができない場合にDocuWar				
eで記録を作成	V	-	+	+
DOCUWVareノアイルキャビネット内の又音に対するノイルダリンク	v	-	+	+
外部データソース内の記録に関するフィルタリング	\checkmark	_	+	+
▲ ダブータフィールドに ヒスノンデックフの世语			•	•
アトロアークシューアトによるインテックスの拡張				
ットロップースマンーへのファロシュールトエントリをDocuvvale1ンナック スフィールドに割り当てる	\checkmark	-	+	+
索引の増強設定				
当时ナキ はっ しいだめ やり く やか キョリモンウム			_	-



Autoindox	aindax		On Premises			
Autoindex によって、DocuWare と外部データソースの間のデータを同期できます。DocuWa re のインデックスデータは CRM などに転送できます。または、CRM などのデータを DocuWare 内でインデックス値として使用できます。異なる DocuWare ファイルキャビネット間でのデータ同期も可能です。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server		
固定入力値または動的入力値を用いて、外部記録のコンテンツか ら索引語を追加	\checkmark	-	+	+		
固定入力値または動的入力値を用い、DocuWare文書の索引語 を用いて、外部記録のフィールドコンテンツを追加または変更	\checkmark	-	+	+		
関連する外部記録が存在しない文書の特殊索引運用(ODBCドラ イバーがインストールされている場合のみ可能です。データベース での表示には対応していません。)	~	-	+	+		
索引項目のモニタリングおよび自動変更または自動削除(二次デ ータソースは不要です)	\checkmark	-	+	+		
制御						
新しいドキュメントを提出するとき、保存されているドキュメントを変 更するとき、またはインデックスファイル(CRMなど)を介して、スケ ジュールに従って(最小間隔:クラウド:60分、オンプレミス:1分)Au toindexジョブを手動で開始します。 オンプレミスシステムでは、データベース接続のコンテンツをSQL 経由でさらにフィルタリングできます	~	-	+	+		
Autoindexの設定						
DocuWare Configurationで設定を作成および編集	\checkmark	-	+	+		



		Oi	es	
Smart Connect Smart Connectを使うと、プログラミングを行うことなくDocuW are文書プールを用いて、ほとんど全てのプログラムに接続 できます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
 プログラム不要でDocuWare統合				
サードパーティー製アプリケーションのあらゆるエリア(表 を含む)から索引語を転送	\checkmark	+	+	+
サードパーティー製アプリケーションで、DocuWare内での 検索用ボタンを複数表示	\checkmark	+	+	+
DocuWareの保存ダイアログやインフォダイアログでの「Sm art Index」メニュー入力 これによって、索引情報を外部プログラムから取り入れるこ とができます。	√	+	+	+
複数ユーザー環境での使用が可能(端末サーバー環境など)	\checkmark	+	+	+
ハイライト検索: キーボードショートカットを使用してサードパーティアプリ ケーションからドキュメントを直接検索				
DocuWare ファイルキャビネット内のドキュメントをシンプルなキーボ ードショートカットを使用して検索および取得できます。す べてのサードパーティプログラムに対して単一の構成をすば やく作成できます。ビューアーでドキュメントを表示したと きに検索語がハイライトされる。	~	+	+	+
Smart Search: サードパーティー製アプリケーションからアーカイブされた ドキュメントを検索				
組み込まれているDocuWareボタン、キーボードでのショー トカット、または、DocuWare Desktop Appsトレーメニューを用いて、設定された検索を実行	~	+	+	+
事前定義された追加の索引語を使用するオプション	\checkmark	+	+	+
検索時に、固定入力エリア、動的入力エリア、およびテキス ト読み出し領域を組み合わせることが可能	\checkmark	+	+	+
検索用語の入力時にプレースホルダーを使用	\checkmark	+	+	+
サードパーティー製アプリケーションからコンテンツを抽出 する際に、マウス操作で複数の異なるコンテンツを簡単に選 択でき、選択したコンテンツをDocuWareのSmart Connect Searchで使用することが可能	~	+	+	+
Smart Index: サードパーティー製アプリケーションの単語をドキュメント のアーカイブのための索引語として使用				
DocuWareの保存ダイアログやインフォダイアログに表示される入力経由でSmart Indexを実行	\checkmark	+	+	+
事前定義された追加の索引語を使用するオプション	\checkmark	+	+	+
索引作成の際に、固定入力、動的入力、およびテキスト読み 出し領域を索引フィールドで組み合わせることが可能	\checkmark	+	+	+
文書のアーカイブ時に索引作成、あるいは、既にアーカイブ 済みの文書における索引作成	\checkmark	+	+	+



		01	n Premis	es
Smart Connect Smart Connectを使うと、プログラミングを行うことなくDocuW are文書プールを用いて、ほとんど全てのプログラムに接続 できます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
Smart Connectの設定(DocuWare Configurationにて)				
Smart Connect 構成を作成、編集、コピー、削除	\checkmark	+	+	+
外部アプリケーションの識別範囲の限定(「begins with(~で始まる)」や「contains(~を含む)」によって など)	✓	+	+	+
任意のエリアからコンテンツを抽出する際に、選択したテキ ストを使用	√	+	+	+
読み出しテキストの適用(請求書番号から先行ゼロ列を消去 するなど)	√	+	+	+
検索でのプレースホルダーの使用	\checkmark	+	+	+
キーワードフィールドでの検索範囲の限定(「begins with(~で始まる)」や「contains(~を含む)」によって など)	~	+	+	+
使用可能なテキスト言語の自動認識(ギリシア語およびキリ ル語を除く)	√	+	+	+
テキストの読み出しにおける最適な認識技術を自動選択	\checkmark	+	+	+



		On Premises			
Windows Explorer Client DocuWare Windows Explorer Clientによって、あらゆるDocuWareファイルキャビネットをWind owsファイルディレクトリーへ統合していただけます。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
Windows Explorerを用いた直感的にわかりやすい作業					
ドラッグアンドドロップ、メニューやキーボード、ショートカットを使って、WindowsファイルシステムからDocuWareに文書をアーカイブ :フォルダ名およびファイル名を用いた自動索引作成、追加文書に おける索引作成の自動コピー	~	~	~	~	
ファイルシステムからフォルダ構造ー式をアーカイブ:文書は関連 する索引語と共にDocuWareにアーカイブされます	✓	\checkmark	✓	✓	
Save as」を用いて、アプリケーションからDocuWareに文書をアーカイブ :保存予定の文書が格納されているフォルダを選択すると、文書が 自動的に索引作成されて索引語が付されます	✓	~	~	~	
新たなフォルダを作成し、ドラッグアンドドロップで文書を保存	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
ログイン状態の全てのユーザーのDocuWare文書トレーをツリー 表示:表示順序を調節できます	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
Windows Explorerで文書の索引項目を直接的に表示および変更	\checkmark	\checkmark	~	√	
ワンクリックでの索引作成:マウスオーバー操作でワード、日付、お よび数を選択し、選択したワード、日付、および数をシングルクリッ クで保存ダイアログに転送できます。文書で使用されている言語 の自動認識が可能(ギリシャ語およびキリル語を除く)	✓	✓	~	~	
アーカイブ済み文書および/またはDocuWareフォルダへのリン クを作成(デスクトップ上や、PowerPointなどのアプリケーション内 など)	✓	~	~	~	
「Open」を使って読み込み専用モードでアプリケーションからアー カイブ済み文書にアクセス	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
アーカイブ済み文書の編集(Windows Explorerに保存されているアプリケーションの中で、編集対象とな る文書のファイル拡張子に対応しているアプリケーションにて)	~	~	~	~	
DocuWare ViewerでWindows Explorer Clientから文書をオープン	~	\checkmark	~	~	
お好みのプログラムのコンテクストメニューで「Open with」コマンドを用いて文書をオープン	\checkmark	\checkmark	~	\checkmark	
コンテクストメニューからデフォルトプリンターで文書をプリントアウ ト	✓	\checkmark	✓	✓	
文書へのリンクをクリップボードへコピー	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
Windows Explorer Clientから文書へのリンクを送信	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
読み込み専用モードでアーカイブ済み文書の表示(Windows Explorerに保存されているアプリケーションの中で、編集対象とな る文書のファイル拡張子に対応しているアプリケーションにて)	~	~	~	~	
より高速にアクセスできるようにするため、結果を最重要な内容に のみ制限するフィルターの使用が可能(直近30日間以内の文書の みに制限したり、ユーザー自身またはユーザーのチームが作成し た文書だけに制限するなど)	~	~	~	~	
文書のバージョン履歴を表示	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	



D a mar a f		On Premises			
Request DocuWare Requestによって、ファイルキャビネット全体や選択した文書をZI Pファイルとして外部メディアでご利用いただけます。文書を読み 込む際にDocuWare Web Clientは不要です。DocuWare Requestを使用することで、DocuWare Cloudの利用費用が追加される場合があります。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client
携帯が可能なファイルキャビネット:CD/DVD、外部ハードディスク 、USBメモリー上でZIPファイルとしてDocuWareを使用					
DocuWareで索引語によって文書を検索(全文検索も) - 検索対象には文書の内容および索引フィールドも含まれます	\checkmark	√	\checkmark	\checkmark	
標準的なビューアーで文書をオープン:PDFビューアーがデバイス にインストールされていない場合には、Request内でPDFビューア ーをご利用いただけます	\checkmark	~	~	~	
バージョン管理が有効となっているファイルキャビネットの文書バ ージョンを転送および表示	\checkmark	\checkmark	\checkmark	√	
ワークフローの一部であった、または、一部である文書の履歴表 示(Workflow Managerを併用している場合のみ)	~	√	\checkmark	~	
DocuWare Requestの設定(DocuWare Configurationにて)					
DocuWareおよびDocuWare ConfigurationからReguest設定をオープン	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
転送対象の文書を定義するための詳細なフィルタリング機能(文書タイプ、期間、会社ごとにフィルタリングするなど)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
文書のワークフロー履歴を含めること(Workflow Managerのライセンスが必要となります)	✓	✓	✓	~	
ーーーー 元のフォーマットで、または、PDFファイルに変換して文書をエクス ポート(オプションでコメントを保持させたままの状態にできます)	~	~	~	~	
全文カタログの転送(全文検索)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
割り当てられた結果リストやタスクリストに基づく検索フィールド	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
データ提供のスケジューリング(毎月の始めにRequestファイルキャビネットを利用できるようにするなど)	\checkmark	√	√	~	
税務当局へのデータの整合性を証明するために、例えば、電子署 名のためにエクスポートされた要求ファイルキャビネットを準備しま す。	~	~	~	~	
Request Importの設定					
Requestファイルキャビネットから既存のDocuWareファイルキャビ ネットに文書をインポート(但し、文書が元のフォーマットでエクスポ ートされた場合)(DocuWare Cloud:サポートされており利用可能)	~	~	~	~	
DocuWareファイルへのインポートが正常に終了した後、保存場 所からRequestファイルキャビネットの自動削除が可能	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
* DocuWare					

Cloud の場合、1つの「リクエスト」のエクスポートは、10 ギガバイト の文書メモリ、最大50,000 文書に制限さ れます。



PaperScan フリーのPaperScan Appによって、ご利用のiPhoneやiPadをモバイル文書スキャナーとして使 用できます。このアプリケーションで文書の写真を撮影し、お好みの場所に 鮮明なスキャン画像を保存できます。また、保存した場所で、画像のさらな る処理も行えます。経費を簡単に報告したい場合などに理想的なソリュー ションです。	iPhone	Android-Geräte*
文書のスキャンおよび保存		
文書のスキャン	\checkmark	\checkmark
手の位置を変えずに、また、別の手で押さえておくといったことをする必要な くスキャンを自動始動(対応デバイスバージョン: iPhone 4s、iPad 3、iPad Mini)	~	✓
文書端部の自動配置	\checkmark	\checkmark
スキャン背景の自動カット	\checkmark	\checkmark
スキャン画像の自動クロップ	\checkmark	\checkmark
スキャン画像を回転	\checkmark	\checkmark
カラースキャン画像をグレースケールに変換	\checkmark	\checkmark
文書内をスクロール	\checkmark	\checkmark
スキャン画像を既存文書に添付	\checkmark	\checkmark
文書名の変更	\checkmark	\checkmark
文書トレーに文書を保存(追加のDocuWare Mobileライセンスが必要となります)	~	\checkmark
Dropboxに文書を保存	\checkmark	\checkmark
Google Driveに文書をアップロード	\checkmark	\checkmark
AirPrintを用いて文書をプリントアウト	\checkmark	
複数ページのPDFファイルの作成	\checkmark	\checkmark
文書内のページを個別に削除	\checkmark	\checkmark
Eメールで文書を送信	\checkmark	\checkmark
文書トレーに文書を保存(追加のDocuWare MobileライセンスおよびPROFESSIONALまたはENTERPRISE Serverバージョンが必要となります。この文書保存機能はDocuWare Cloudのライセンスに含まれています。)	~	~
PaperScanアプリケーションをQRコードでDocuWareに簡単接続	✓	\checkmark

* 検証済みの Android デバイスに関する詳細は

https://start.docuware.com/mobile-applications



		On Premises		
DocuWare管理 – システムのセットアップと管理	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
柔軟な認証				
Desktop Apps接続を介したユーザー認証	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
シングルサインオンによるユーザー認証	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
を用いての容易な拡張性				
異なるマシンでサーバーのロール (フロントエンド、バックエンド) を分散		\checkmark	\checkmark	\checkmark
システムサイズに適したデータベースを選択する: MySQLまたはMicrosoft SQL		\checkmark	\checkmark	\checkmark
複数のマシンで同じサーバーのロールを使用 (負荷分散)		-	+	\checkmark
クライアント能力:システムごとに複数の組織化が可能		-	-	\checkmark
システム管理				
物理メディアに関係なく、データとドキュメントを一元管理 するためのシステム全体の保存場所を設定および構成		✓	~	~
物理メディアに関係なく、データとドキュメントを一元管理 するためのシステム全体のデータ/データベースの接続を設定 および構成		✓	~	~
組織管理				
論理ディスクへのストレージの組織化、ユーザー定義機能の 制限	-	-	\checkmark	√
関連するDocuWare組織でログインしているユーザーと使用 中ライセンスの状況表示	~	√	√	\checkmark
ファイルキャビネット設定、ユーザー、権限、ワークフロー 構成などの設定をバックアップおよび復元	-	√	 Image: A start of the start of	\checkmark
権限の管理				
構成を編集する権限をユーザーに割り当て	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark
機能権限: 個々の機能、スタンプ、構成へのアクセス権	-	√	✓	\checkmark
機能プロファイル: 機能権限のグループ化	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ロール: タスクに応じた機能プロファイルとファイルキャビネットプ ロファイルの組み合わせ	-	\checkmark	~	~
組織管理者の事前定義されたロール	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
システム管理責任者の事前定義されたロール	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark
システム管理者は、無料の SQL コマンドを組織内で許可するかどうか指定可能	-	\checkmark	✓	\checkmark
ユーザー管理				
ユーザー、グループ、ロール、機能プロファイルの設定	_	\checkmark	 Image: A start of the start of	\checkmark
ユーザーのグループ化	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark
グループへのロールの割り当て	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark



		On Premises			
DocuWare管理 – システムのセットアップと管理	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	
機能権限、機能プロファイル、ロールを個々のユーザーに直接割り 当て	-	\checkmark	\checkmark	~	
ユーザー用のデフォルトの文書トレイを設定	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
ユーザーアカウントのロックを解除	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
個々のユーザーのパスワードの時間制限を無効化	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
ユーザーをオフィス不在中に設定	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
便利なユーザーおよびグループ管理:外部ディレクトリーの ユーザーおよびグループとDocuWareシステムのユーザーお よびグループとの統合および同期実行(LDAPおよびActive Directoryサービスのサポート)	-	-	~	~	
代替ルールの作成:ユーザーを割り当てます	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
代替リストの作成:リストに代替ルールをまとめます	\checkmark	√	√	✓	
ロギング					
DocuWareシステムの技術的な問題に関するデバッグロギン グ(サービス制御のボタン)		\checkmark	\checkmark	\checkmark	

記載されている管理機能の一部は DocuWare Cloud

に該当しません



		Oi	On Premises			
URL統合 DocuWareの個々の要素をURL統合を用いてさまざまなプログラム に統合:アプリケーションでインターネットアドレス(URL)がブ ラウザ上に作成および表示されます	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server		
URL統合の設定						
特定の事前定義されたパラメーターに基づいたURL定義	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
エンコーディング(Base64urlエンコーディング)によって、複雑か つ有効なURLを定義	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
別々のブラウザ画面や定義したフレームにDocuWareの個々の要素を 統合	~	✓	\checkmark	\checkmark		
ウェブ上やWindowsアプリケーション上でDocuWare設定のユーザー インターフェースを呼び出し。利用可能なユーザーインターフェース :選択した検索ダイアログ、保存ダイアログ、結果リスト、索引ダイ アログ、Viewer、文書トレー、ワークフロータスクリスト、ワークフ ロータスク、リクエスト送信、送信済みリクエスト、タスクマネージ ャーリスト、バージョン概要、特殊文書。	~	~	√	√		
事前に設定した検索条件をURLで転送し、ビューアーでドキュメント を表示したときに検索語がハイライトされる	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
暗号化された形式 (パスフレーズ) でユーザー名とパスワード を転送してログイン	~	-	\checkmark	\checkmark		
ログイントークンに暗号化されたパラメータを使用してログインします。	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
シングルサインオンによるユーザー認証	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark		
シングルサインオンを自動で実行 (可能な場合は手動ログインをスキップ)	 Image: A start of the start of	 Image: A start of the start of	√	\checkmark		
最大限のセキュリティのためにオプションのノイズを含むパスフレー ズでURL全体を暗号化します。	✓	\checkmark	\checkmark	\checkmark		



		01	es	
Software Developer Kit(SDK) Software Developer Kit(SDK)を利用することで、DocuWareにより、中央のプログラ ミングインターフェースのみならず、ユーザー固有の検証オプショ ンをご利用いただけます。さらに、URL統合を活用して他のプロ グラムとの統合も行えます(別章を参照)。	DocuWare Cloud	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
DocuWare Platform Service				
DocuWareシステムへのアクセスを可能にするRESTベースのイ ンターフェースです。例えばDocuWare Mobileを備えたデバイスとの接続用などにDocuWareで使用しま すが、外部プログラムとの接続用にもご利用いただけます。詳細 は以下でご確認ください: https://start.docuware.com/software-development-kit	~	✓	✓	✓
ウェブサービスを介した索引データ検証:文書の重複保存を避け るためなどの目的で、CRMデータおよび/またはご自身のデータ ソースとフィールド入力値とを比較することによって、REST- API経由で索引項目やスペルの妥当性を確保できます。 http://go.docuware.com/ValidationWebhookSample	~	~	~	~
索引項目の復旧				
索引項目を復旧させるためのコンソールアプリケーション	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ファイルキャビネットデータを移行させるためのコンソールアプリケ ーション	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark



		On Premises		es
DocuWare iPaaSコネクタ DocuWareはmake.com 上のクラウドアプリケーションとの統合に特化した独自の コネクタを開発しました。Make は他のクラウドアプリケーションとの統合向けに1000 種類以上のコネクタを提供しています。カスタムインター フェースのプログラミングなしで接続が可能になります。	DocuWare Cloud (Cloud Base excluded)	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server
ドキュメントやファイルをダウンロード (会社の CRM マスターデータを DocuWare と同期できます)	+	-	-	-
ドキュメントやファイルを削除	+	-	-	-
ドキュメントやファイルを保管 (例えば、ERP ソフトウェアによって自動的に PDF 形式で作成され、顧客にメールで送信される請求書を、法に 準拠したアーカイブ方法と同じ手順で DocuWare に転送できます。請求書は ERP システムの関連プロセスと自動的にリンクされます)	+	-	-	-
データを転送 (例えば、DocuWare フォームに入力・アーカイブされたアプリケーションデータ を ERP に転送して処理を行うことができます)	+	-	-	-
保管されているドキュメントにファイルを添付	+	-	-	-
Webhooks 経由でアーカイブ自動通知を使用 (例えば、データセットの同期やワークフローのトリガーなど に使用できます)	+	-	-	-
スタンプを設定	+	-	-	-



		On Premises				
Connect to SAP Version 2 このモジュールは、ドキュメントとデータをアーカイブす る機能によって SAP を拡張するもので、DocuWare インターフェースを使用します。Varelmann Beratungsgesellschaft mbH が開発した拡張モジュールと連携して動作します。	DocuWare Cloud (Cloud Base excluded)	BUSINESS Server	PROFESSIONAL Server	ENTERPRISE Server	Web Client	Windows Explorer Client
監査に準拠した SAP ドキュメントのアーカイブ						
受信ドキュメントに対する SAP バーコードの標準シナリオのサポート	+	-	+	+		
SAP ビジネスワークフローシナリオにおけるアーカイブドキュメ ントの統合	+	-	+	+		
印刷リストの保存と表示	+	_	+	+		
SAP データアーカイブのアーカイブファイルの保存と表示	+	-	+	+		
SAP からのドキュメント転送	+	-	+	+		
SAP なしでも SAP ドキュメントにアクセス可能	+	-	+	+	\checkmark	\checkmark
ArchiveLink バージョン 4.7 の全機能	+	-	+	+		
DocuWare Connect to SAP から DocuWare Connect to SAP Version 2 へのデータ移行は、DocuWare Version 6.12 までのバージョンで可能 (DocuWare Professional Services によるサポートあり)	+	-	+	+		

